

令和3年度
事業報告書

(令和3年4月～令和4年3月)

社会福祉法人
涌谷町社会福祉協議会

目次

| | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| ●基本理念・職員行動指針・経営方針等 | P1～P2 |
| 令和3年度事業報告 | |
| ●概要(法人全体) | P3 |
| ●法人運営部門 総務企画課 総務企画係 | P4～P13 |
| ●地域福祉部門 地域福祉課 地域支援係 地域活動支援センター(受託事業) | P14～P26 |
| ●介護サービス事業部門(8事業所) 地域福祉課 1 ゆうらいふ居宅介護支援サービス 在宅介護課 2 ゆうらいふホームヘルプサービス ・ゆうらいふサポートサービス 3 ゆうらいふ訪問入浴サービス 4 ゆうらいふデイサービス 5 ゆうらいふデイサービス日々 ・デイサービス日々・宿泊サービス ・生活支援ハウス 施設介護課 6 特別養護老人ホームゆうらいふ 7 グループホームゆうらいふ 箕岳支所 8 ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター ・総務福祉係 ・介護サービス係 | P27～P33 |
| ●介護サービス事業実績 ・年間利用実績(延べ件数・人数)推移グラフ | P33～P34 |

別紙 事業報告の付属明細書 (省略)

社会福祉法人 涌谷町社会福祉協議会

基本理念・職員行動指針・経営方針等

■基本理念

誰もがその人らしく_____

安心して暮らすことができる

_____地域社会の実現

～わたしたちは、

あなた「ゆう：You（利用者・家族・地域住民）」と共に

あなたの生活「らいふ：Life（人生・生命・生涯）」を

大切にします～

■職員行動指針 ゆうらいふ（You Life）＋ わくや（ワーク×8）

ゆうらいふ

わたしたちは、あなた「ゆう：You（利用者・家族・地域住民）」と共に、

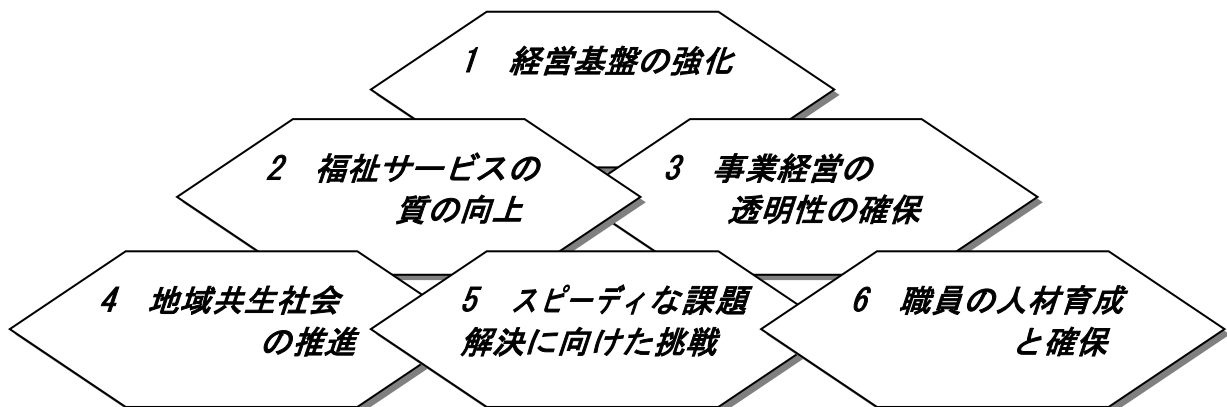
あなたの生活「らいふ：Life（人生・生涯・生命）」を大切にします

わくや ワーク×8

- | | |
|------------|------------------------------|
| ①フットワーク | 「わたしたちは、常にスピーディに取組みます」 |
| ②ハートワーク | 「わたしたちは、常に相手の心に寄り添います」 |
| ③ヘッドワーク | 「わたしたちは、常に自らで考え冷静に判断します」 |
| ④チームワーク | 「わたしたちは、常にチームワークを大切にします」 |
| ⑤ネットワーク | 「わたしたちは、常に多くの機関とネットワークを築きます」 |
| ⑥ケースワーク | 「わたしたちは、常に個別支援の専門性を発揮します」 |
| ⑦コミュニティワーク | 「わたしたちは、常に地域支援の専門性を発揮します」 |
| ⑧ケアワーク | 「わたしたちは、常に介護の専門性を発揮します」 |

涌谷町社協経営計画 2020 ぷらん

◆経営方針（長期目標・10年）



涌谷町社協経営計画 2020 ぷらん

❖ 経営強化計画（中期目標・5年）

【令和2年～令和6年度】

| I 重点取組事項（取組方針） | 取組事項 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 経営機能と実行力の強化 多様化・複合化する福祉課題と変化する社会情勢や福祉制度等に対応するため、迅速かつ柔軟な経営組織の体制強化に取組み、組織の実行力を高めるとともに、新たな発想や気づきを共有し提案する仕組みを設け、組織の活性化を図ります。 | ①理事会（部会）機能の充実 ②事務局組織機構の活性化 ③職員経営会議の充実 ④職員提案制度（仮）の整備 ⑤効果的な人事異動による組織力の強化 |
| 2 人材育成の充実と強化 職員一人ひとりが基本理念・経営方針・職員行動指針等を理解し、涌谷町社協職員のアイデンティティの醸成を図ります。また、既存制度や体系等の積極的な見直しを行い、プロ意識とモチベーションの向上を図り、人材育成と能力向上に取組みます。 | ①社協職員としてのアイデンティティの醸成 ②人事考課制度の見直し ③職員研修体系の整備 ④自己啓発や資格取得支援の仕組みの整備 ⑤人材確保に向けた対応と環境整備 |
| 3 包括的支援体制の充実 多様化・複合化する福祉課題の受入・把握機能を強化し、解決に向けて部門や事業所の垣根を越えた横断的連携の構築を進めます。また、包括的な支援体制と相談機能を充実させるために、必要な事業や体制を整備及び受託するとともに、これまで培ってきた多機関との連携・協働の取組みをより進化させ、新たな社会資源の創出や不足する資源の検討に取組みます。 | ①相談業務体制の充実と局内連携の強化 ②福祉課題の解決に向けた柔軟な対応 ③権利擁護事業と体制の充実 ④地域包括支援センターのサテライト機能の受託 ⑤涌谷町内事業所間連携体制の構築と強化 |
| 4 ボランティアセンター機能の強化 住民主体の活動を推進するためにボランティアセンター機能を再確認し、有償・無償問わず、求められているボランティア活動の創出と人材養成を行うとともに、活動の場を積極的にコーディネートし住民のボランティア活動の活性化を目指します。 | ①新たなボランティア人材の養成と育成 ②ボランティアコーディネート機能の充実 ③専門・職能ボランティアの啓発と拡充 ④福祉施設ボランティアの拡充 ⑤ボランティアセンター機能の整理と周知 |
| 5 災害対応能力の強化 近年多発する災害について迅速かつ柔軟に対応するため、これまでの経験とスケールメリットを活かした役割を整理し、効率的かつ効果的な訓練や平時からの災害に対する意識向上に取組みます。 | ①災害対応マニュアルの整備【地域福祉・社協編】 ②災害対応マニュアルの整備【施設・サービス事業所編】 ③災害対応マニュアルの整備【福祉避難所編】 ④災害ボランティアセンター運営マニュアルの整備 ⑤宮城県災害派遣福祉チームへの協力 |
| II 社協・生活支援活動強化方針（全社協）の推進 | |
| 1 チェックリスト（82項目）による評価・分析 | ①アウトリーチの徹底 ②相談・支援体制の強化 ③地域づくりのための活動基盤整備 ④行政とのパートナーシップ |

第2次涌谷町地域福祉活動計画

❖ 3つの活動方針と7つの実施計画（平成29年～令和3年度）

| 活動方針 | 実施計画 |
|--------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| I 学びあおう （研修・福祉学習・人材育成） | I-① 地域や福祉のことを学ぶ機会の充実 I-② 地域福祉を担う人材の育成 |
| II 支えあおう （活動・居場所・生活支援・相談） | II-③ 住民同士の支えあいの促進 II-④ あらゆる生活課題に対応できる相談機能の充実 II-⑤ 災害時に支えあえる体制づくり |
| III 通じあおう （協働・連携・共有・広報・啓発） | III-⑥ 町民や福祉団体、専門機関、企業等の連携強化 III-⑦ 地域の情報収集と福祉情報の提供 |

令和3年度 事業報告

■概要（法人全体）

令和3年度については、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大の影響をから、あらゆる面において感染対策の徹底に努めるとともに、感染状況等に適宜対応しながら各種事業を展開してまいりました。

11月には、法人認可から40年、介護事業参入から20年目の節目の年を記念して、法人設立40周年記念社会福祉大会を開催し、永年地域福祉に貢献のあった方々に対して表彰するとともに、「地域共生社会」の実現に向け、社協の役割や地域福祉の推進について、関係者の皆様と大会を通じて確認することができました。

地域福祉部門においては、コロナ禍における新しい生活様式を踏まえ、定員や規模の縮小、オンラインの活用など工夫し、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら事業の継続に努めました。各地域の活動についても、コロナ禍における地域福祉活動指針を参考にそれぞれ工夫した地域福祉活動が展開され、職員もできるだけ地域に足を運び、地域福祉活動の推進に努めました。

新型コロナの影響を受けた住民への支援としては、生活困窮等の相談対応をはじめ特例貸付資金等の貸付の手続き、フードバンクやお福分け事業による食料支援等、相談者に寄り添った支援に努めました。町内での感染が拡大した際には、町内の自宅待機者等への食料支援等も実施しました。また、ワクチン接種困難者支援として接種手続に関する支援や会場までの移送介助支援も実施し、新型コロナにかかわる住民支援について涌谷町とも連携し積極的に取り組みました。

地域共生社会の実現に向け、国が社会福祉法改正し新たに設けた重層的支援体制整備事業の移行準備事業に、涌谷町と連携し、県内でも先駆けて取り組み、今後の本格実施に向け事業の推進を図りました。さらに、第3次地域福祉活動計画（令和4年～8年）の策定に取り組み、地域住民を主体とする地域福祉活動に関する計画を策定しました。

介護サービス部門は、新型コロナウイルス感染症の対策において、感染対策の環境整備をすすめる、ご利用者様やご家族様のご協力をいただきながら、全職員が細心の注意を払い感染対策を実施し、安心安全な介護サービスの提供に取り組みました。また、経営計画の介護サービス経営戦略にも積極的に取り組み、全体としては、前年上回る実績となりました。

決算については、法人全体で、介護サービス事業の収益増や経費の効率化により、事業活動計算の当期活動増減差額で12,037千円と前年比177.8%となりました。

各部門（課、係、事業所等）の主な事業報告は、以降のとおりです。

法人運営部門

総務企画課

・ 総務企画係

適正な法人運営及び経営管理並びに施設管理に努めました。法人運営においては、役員と評議員の改選期であり、評議員は現行制度で最初の改選となりました。11月には感染状況を踏まえ、規模を縮小しながらではありましたが、法人設立40周年記念社会福祉大会を開催することができました。

新型コロナウイルス感染症対策に関しては感染対策にかかわる職場環境整備等や高齢者施設のワクチン接種を涌谷町国保病院の協力のもと進め感染対策強化を図りました。昨年度に引き続き、施設の会場利用では利用人数制限を行い、会議や研修等においては、開催方法の工夫やオンライン、ICT等を活用し可能な限りでの事業等の継続に努めました。

1. 法人運営

(1) 法人運営に関係する会議等

1) 理事会

【理事12名（内：会長1、副会長2）、監事3名 開催5回】

| 開催月日 | 出席者数 | 議案内容と経過 |
|----------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5月28日 (第1回) | 理事10名 監事2名 | 報告 監事の退任について 報告1 会長の職務の執行状況について 報告2 評議員の退任について 報告3 各種委員会等の委員等について 議案1 令和2年度事業報告について 議案2 令和2年度決算について 議案3 令和3年度資金収支補正予算(第1次)について 議案4 役員(理事、監事)の選任候補者について 議案5 定時評議員会の招集について |
| 6月18日 (第2回) | 理事12名 監事3名 | 議案6 会長、副会長の選任について (会長 高橋俊吾、副会長 小野秀一、副会長 都築光一) 議案7 評議員選任・解任委員の選任について 議案8 評議員候補者の選出について 議案9 評議員選任・解任委員会の招集について 議案10 部会の所属について |
| 9月27日 (第3回) | 理事11名 監事3名 | 報告1 会長の職務の執行状況について 報告2 法人設立40周年社会福祉大会の開催について 議案11 法人設立40周年社会福祉大会における涌谷町社会福祉協議会会長表彰の被表彰者について |
| 11月5日 (第4回) | 理事11名 監事3名 | 報告1 会長の職務の執行状況について 報告2 法人設立40周年記念社会福祉大会の運営等について 報告3 令和3年度中間報告について 議案12 令和3年度資金収支補正予算(第2次)について 議案13 評議員会の招集について |
| 3月22日 (第5回) | 理事11名 監事3名 | 報告1 会長の職務の執行状況について 協議1 重層的支援体制整備移行準備事業について 協議2 グループホーム増改築工事について 協議3 ゆうらいふ東側町有地の購入について 議案14 正職員就業規則の一部改正について 議案15 嘱託職員就業規則の一部改正について 議案16 正職員給与退職金規程の一部改正について 議案17 嘱託職員給与退職金規程の一部改正について 議案18 臨時職員給与規程の一部改正について 議案19 経理規程の一部改正について 議案20 令和3年度資金収支補正予算(第3次)について 議案21 第3次涌谷町地域福祉活動計画について |

| | | |
|--|--|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | 議案 22 令和4年度事業計画について 議案 23 令和4年度資金収支予算について 議案 24 役員等賠償責任保険契約について 議案 25 評議員会の招集について |
|--|--|--------------------------------------------------------------------------------------------|

2) 監査会

【監事3名 開催2回】

| 開催月日 | 出席者数 | 内容 |
|-------|------|-------------------------|
| 5月24日 | 監事2名 | 令和2年度決算監査（事業執行状況及び会計監査） |
| 11月2日 | 監事3名 | 令和3年度中間監査 |

3) 評議員会

【評議員17名 開催3回】

| 開催月日 | 出席者数 | 議案内容と経過 |
|-----------------|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6月18日 定時評議員会 | 評議員16名 理事3名 監事1名 | 議案1 令和2年度事業報告について 議案2 令和2年度決算について 議案3 令和3年度資金収支補正予算（第1次）について 議案4 役員の選任について（理事12名、監事3名選任） |
| 11月15日 （第2回） | 評議員15名 理事2名 監事1名 | 議案5 令和3年度資金収支補正予算（第2次）について その他 法人設立40周年記念社会福祉大会について |
| 3月30日 （第3回） | 評議員15名 理事2名 | 議案20 令和3年度資金収支補正予算（第3次）について 議案21 第3次涌谷町地域福祉活動計画について 議案22 令和4年度事業計画について 議案23 令和4年度資金収支予算について |

4) 評議員選任・解任委員会

【委員5名 開催1回】

| 開催月日 | 出席者数 | 議案内容と経過 |
|-------|--------------------------|----------------------|
| 6月24日 | 外部委員3名 監事1名 事務局員1名 | 評議員の選任について（評議員17名選任） |

5) 正副会長会議

【会長1名、副会長2名 開催10回】

| 開催月日 | 出席者数 | 開催月日 | 出席者数 | 内容 |
|--------|------|-------|------|--------------------------------|
| 5月14日 | 3名 | 6月11日 | 3名 | 法人運営に関する事項、事業の進捗確認 理事会提案事項等 |
| 7月2日 | 3名 | 8月4日 | 3名 | |
| 9月3日 | 3名 | 9月27日 | 3名 | |
| 12月22日 | 3名 | 1月19日 | 3名 | |
| 2月8日 | 3名 | 3月11日 | 3名 | |

6) 部会

①企画財政部会

【部会員6名 開催3回】

| 開催月日 | 出席者数 | 内容 |
|--------|------|---------------------------------------|
| 5月21日 | 5名 | 第1回理事会提案事項（事業報告（総務企画課）、決算、補正予算（第1次）等） |
| 10月25日 | 6名 | 第4回理事会提案事項（40周年社会福祉大、中間報告、補正予算（第2次）等） |
| 3月16日 | 5名 | 第5回理事会提案事項（規程改正、事業計画、予算、地域福祉活動計画等） |

②地域福祉部会

【部会員5名 開催3回】

| 開催月日 | 出席者数 | 内容 |
|--------|------|-----------------------------------------|
| 5月19日 | 2名 | 事業報告・予算（地域福祉課）等 |
| 10月22日 | 4名 | 中間報告（地域福祉）、重層的支援体制整備事業への移行準備事業、地域福祉活動計画 |
| 3月14日 | 4名 | 事業報告、事業計画・予算（地域福祉）、重層的支援体制整備事業への移行事業 |

③介護サービス部会

【部会員 5名 開催 3回】

| 開催月日 | 出席者数 | 内容 |
|--------|------|-----------------|
| 5月19日 | 5名 | 事業報告（在宅・施設）等 |
| 10月22日 | 4名 | 中間報告（在宅・施設）等 |
| 3月14日 | 4名 | 事業計画・予算（在宅・施設）等 |

7) 委員会

①広報委員会

【委員 5名 開催 5回】

| 開催月日 | 出席者数 | 内容 |
|--------|------|---------------------------|
| 4月22日 | 5名 | 社協だより「福祉わくや」第145号(5月)の校正 |
| 6月22日 | 5名 | 社協だより「福祉わくや」第146号(7月)の校正 |
| 10月20日 | 5名 | 社協だより「福祉わくや」第147号(11月)の校正 |
| 12月20日 | 5名 | 社協だより「福祉わくや」第148号(1月)の校正 |
| 2月18日 | 5名 | 社協だより「福祉わくや」第149号(3月)の校正 |

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、9月発行分を中止としました。

②第三者委員

【委員 3名 開催 1回】

| 開催月日 | 出席者数 | 内容 |
|-------|------|-------------------------------|
| 9月28日 | 3名 | 苦情解決制度要綱等の確認、令和2年度ビヤリット・事故報告等 |

8) プロジェクトチーム設置

①ゆうらいふICT導入検討プロジェクトチーム

【委員 12名 開催 11回】

| 開催月日 | 出席者数 | 内容 |
|--------|------|-----------------------------------|
| 5月27日 | 7名 | 委員長選任、プロジェクトチームの進め方、ワーキンググループの設置等 |
| 6月24日 | 10名 | 現状確認、今後の方針、動画視聴、ワーキンググループの設置等 |
| 7月26日 | 10名 | 経営会議報告、テーマ検討等 |
| 9月16日 | 11名 | インカムのデモ（NDソフトウェア）等 |
| 10月18日 | 6名 | インカムデモ報告、今後の方針確認等 |
| 11月8日 | 8名 | 離床アシストロボットのデモ（パナソニック）、今後の役割等 |
| 11月29日 | 10名 | 離床アシストロボットのデモ（パナソニック）、各テーマ役割分担等 |
| 12月20日 | 9名 | 経営会議報告、スマホ・見守りセンサー連動機器検討等 |
| 1月17日 | 12名 | インカム（アルインコ）の検討等 |
| 2月1日 | 8名 | インカム（アルインコ）のデモ等 |
| 2月14日 | 10名 | インカム（アルインコ）デモ報告等 |

※ICTや介護ロボット・機器の導入検討を行い業務の効率化やサービスの質の向上について様々な角度から検討しました。次年度に向けインカムの導入につながりました。

②ゆうらいふ週休3日導入検討プロジェクトチーム

【委員 8名 開催 6回】

| 開催月日 | 出席者数 | 内容 |
|--------|------|------------------------------------|
| 12月7日 | 8名 | 要項案の確認、今後のスケジュール等 |
| 12月21日 | 7名 | 職員アンケート結果、タイムライン確認、試行シフト作成等 |
| 1月11日 | 6名 | タイムライン（業務の流れ、職員の動き等）の見直し、試行シフト等 |
| 1月19日 | 6名 | タイムライン（業務の流れ、職員の動き等）の見直し、試行シフト、手当等 |
| 2月18日 | 6名 | 施行アンケート結果、試行シフト表（ゆうひ）等 |
| 3月10日 | 6名 | シフト表の検証、ゆうひでの試行等 |

※宮城県が推奨する介護施設の週休3日制度を参考に、グループホームでの導入について検討し、試行勤務を行いながら、導入の検討を行いました。また、勤務シフトの見直しを期に業務改善にもつながりました。

9) 社協・生活支援活動強化方針チェックリスト協議・共有会議

【構成員 26 名】

| 実施月日 | 対象数 | 内容 | チェックリストの総合評価（実施率） |
|------|------|----------------|-------------------|
| - | 26 名 | ・チェックシートの取りまとめ | - |

※標記チェックシートの涌谷町社協としての回答（評価）を管理職はじめ事務局職員やケアマネ従事職員等がそれぞれチェックし総合的な評価（平均点）を全社協へ報告しました。また、コロナウイルス感染防止対策のため、構成員での協議・共有会議は中止し、経営会議にて評価内容の共有と次年度の確認をしました。

(2) 社協会員（会費）加入促進

| 区分 年度 | 一般会員 | | | | | 賛助会員 (3,000円) | | 特別会員 (5,000円) | | 合計 | |
|-------------|--------------|-----------|------|--------|-----|------------------|---------|------------------|---------|-------|-----------|
| | 一般会員(1,200円) | | 減額会員 | | 免除 | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | | | | | | |
| 平成 26 年度 | 4,365 | 5,238,000 | 86 | 52,640 | 124 | 105 | 315,000 | 101 | 505,000 | 4,781 | 6,110,640 |
| 平成 27 年度 | 4,390 | 5,268,000 | 51 | 41,200 | 144 | 99 | 297,000 | 97 | 485,000 | 4,781 | 6,091,200 |
| 平成 28 年度 | 4,359 | 5,230,800 | 53 | 45,300 | 181 | 89 | 267,000 | 100 | 500,000 | 4,782 | 6,043,100 |
| 平成 29 年度 | 4,370 | 5,243,400 | 43 | 25,400 | 170 | 85 | 255,000 | 95 | 475,000 | 4,763 | 5,998,800 |
| 平成 30 年度 | 4,288 | 5,145,600 | 133 | 61,500 | 135 | 74 | 222,000 | 97 | 485,000 | 4,727 | 5,914,100 |
| 令和元年度 | 4,290 | 5,148,000 | 57 | 36,700 | 126 | 72 | 216,000 | 96 | 480,000 | 4,641 | 5,880,700 |
| 令和 2 年度 | 4,285 | 5,142,000 | 54 | 39,800 | 140 | 58 | 174,000 | 87 | 435,000 | 4,624 | 5,790,800 |
| 令和 3 年度 | 4,319 | 5,182,800 | 33 | 31,400 | 127 | 57 | 171,000 | 92 | 460,000 | 4,628 | 5,845,200 |
| 前年度比(R3-R2) | 34 | 40,800 | △21 | △8,400 | △13 | △1 | △3,000 | 5 | 25,000 | 4 | 54,400 |

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、会費取りまとめ期限は 12 月 24 日までとし、地域福祉会長・福祉推進員を中心に行政区内の実情に応じた協力をいただきました。

(3) 広報・啓発・普及事業

1) 社協だより「福祉わくや」発行

| 発行号 | 発行月日 | 主な内容 |
|-------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第 145 号 (12 頁) | 5 月 1 日 | 【表紙】おらほの良いとこみつけた！！（4 区、9 の 2 区、日向区） 【2・3 頁】令和 3 年度事業計画等、【4・5 頁】介護・福祉サービス紹介等、 【6・7 頁】涌谷地域福祉フォーラム、おらほの支えあい企業、涌谷町福祉事業所連携推進会議、【8 頁】コト貸付等、【9 頁】ウーキングボランティア養成募集等、 【10 頁】お知らせ（コロナ感染防止等）、【11 頁】地域福祉会長・福祉推進員紹介、【裏表紙】社協活用林・たぐい等 |
| 第 146 号 (8 頁) | 7 月 1 日 | 【表紙】福祉学習出前講座（涌谷中学校）、【2 頁】就任のご挨拶等、 【3 頁】令和 2 年度決算報告、【4 頁】支えあいモデル地区（9 の 1 区）、支えあい企業、【5 頁】ウーキングボランティア養成、【6 頁】コト貸付等、【7 頁】お知らせ等、【裏表紙】おらほの良いとこみつけた！！（1 区、八雲区、下小塚区、上郡 1 区、太田区、吉住区） |
| 第 147 号 (10 頁) | 11 月 1 日 | 【表紙】おらほの集いの場（3 区、上町区）、【2 頁】第 3 次涌谷町地域福祉活動計画策定スタート！、おらほの支えあいマップ「わくや」更新、【3 頁】福祉わくわくネットワーク、【4 頁】涌谷町生活支援体制整備事業【5 頁】福祉作文コンクール入賞者紹介、ボランティアセンター通信【6 頁】ゆうらいふ通信【7 頁】共同募金会からののお知らせ【8 頁】お福分け事業のお知らせ【9 頁】お知らせ【10 頁】おらほの活動実践集のお知らせ |
| 第 148 号 (10 頁) | 1 月 1 日 | 【表紙】法人設立 40 周年記念社会福祉大会【2～3 頁】新年の挨拶、40 周年記念社会福祉大会【4 頁】福祉わくわくネットワーク、第 3 回地域福祉会長連絡会【5 頁】生活支援体制整備事業【6 頁】ボランティアセンター通信【7 頁】ゆうらいふ通信【8 頁】まるごと受け止める社協の相談窓口【9 頁】お知らせ【10 頁】おらほの良いとこ、みつけた！！（5 の 2 区、下郡区、長根区、下町区、上郡 2 区、短台区） |
| 第 149 号 (8 頁) | 3 月 1 日 | 【表紙】おらほの良いところ、みつけた！！（7 区、とくし丸）【2 頁】重層的支援体制整備事業、福祉学習出前講座【3 頁】生活支援体制整備事業【4 頁】さくら会、ゆうらいふ通信【5 頁】まるごと受け止める社協の相談窓口【6 頁】各種お知らせ【7 頁】かるが～るプラザ参加者募集！、共同募金会からののお知らせ【8 頁】ボランティアセンター通信（あけぼの会）、編集後記等 |

※新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、9 月発行分を中止としました。

2) ホームページの運営

| ホームページ（アドレス） | 総閲覧数 | 閲覧数 | 主なサイト |
|--------------------------------------------|----------|-----------|-----------------------------------------------------------|
| 涌谷町社会福祉協議会 (http://www.wakuya-sfk.net/) | 305,117回 | 64,511回/年 | 法人概要、地域福祉、介護事業、施設案内、社協だより、フェイスブック、インスタグラム、日記（ゆうらいふケア日記等）他 |

※コロナ禍における様々な地域の取り組みを発信し地域福祉活動の推進に努めました。

3) 法人設立40周年記念社会福祉大会

| 開催月日 | 会場 | 参加者 | 内容 |
|--------|----------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11月17日 | 涌谷公民館 交流ホール | 参加者 94名 | 第1部 記念式典 涌谷町社会福祉協議会会長表彰 顕彰状 1名（小野寺富雄 前社協会長） 表彰状 39個人、団体（グループ） 感謝状 31個人、企業、団体 第2部 記念講演 「つながりを続けるための取組と社会福祉協議会に期待される役割」 講師 公益財団法人さわやか福祉財団 理事 鶴山芳子 氏 NPO 法人 ほっとあい 代表 渡辺典子 氏 |

※本大会を契機に、地域の人々と福祉関係者が協働し、決意を新たに地域共生社会の実現及び町民福祉の向上を誓い合うことができました。法人設立40周年記念誌を発行しました。

4) 各種福祉大会関係表彰

| 大会名 | 開催月日 | 表彰区分 | 受賞者数 |
|------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------------|-----------|
| 宮城県社会福祉大会 (第67回) | 11月11日 ※コロナの為 大会規模縮小 (不参加) | 宮城県知事表彰 社会福祉事業篤志奉仕者（民生委員児童委員） | 2名 |
| | | 宮城県社会福祉協議会会長表彰 社協役員功労表彰 ボランティアグループ功労 | 3名 2団体 |
| | | 宮城県共同募金会会長表彰 奉仕功労者表彰 奉仕功労者感謝状 | 17名 2名 |
| 全国社会福祉大会 | 11月19日 | 全国社会福祉協議会会長表彰 社協民間社会福祉団体功労 | 2名 |
| 全国民生委員児童委員 大会（第90回） | 10月26日 | 全国民生委員児童委員連合会会長表彰 | 5名 |

※法人設立40周年記念社会福祉大会にて表彰伝達を行いました。

5) 外部団体等への印刷機使用状況

| 貸出回数 | 利用団体数 | 総製版部数 | 総印刷枚数 |
|-------|----------|-------|---------|
| 延べ76回 | 23団体（地域） | 288部 | 22,461枚 |

(4) 総務管理

1) 人事管理

①求人採用関係（採用、退職等）

| 年度当初 (4月1日) | 区分 職 種 | 正職 | | | | 嘱託 | | | 臨時 | | | | | | 合計 | |
|------------------------|-----------|----|-----|-----|----|----|-----|----|----|-----|-----|------|-----|----|-----|-----|
| | | 事務 | 介護 | 看護 | 栄養 | 事務 | 介護 | 調理 | 事務 | 介護 | 看護 | ケアマネ | 按摩師 | 調理 | | 運転 |
| 職員数 (内4.1採用・登用・再雇用) | 実人員 | 9 | 21 | 6 | 1 | 1 | 28 | 1 | 2 | 35 | 2 | 1 | 1 | 8 | 3 | 119 |
| | | | | | | | (1) | | | | (1) | | | | (2) | |
| 年度内 | 採用 | | | | | | 2 | | | 2 | 4 | | | 1 | 1 | 10 |
| | 雇用変更 | | | | | | -2 | | | 2 | | | | | | - |
| | 退職 | | | | | | -1 | | | | -1 | | | -1 | -1 | -4 |
| 年度末(3月31日) | | 9 | 21 | 6 | 1 | 1 | 27 | 1 | 2 | 40 | 5 | 1 | 1 | 8 | 3 | 125 |
| | (内障害雇用) | | | | | | | | | (2) | | | (1) | | | (3) |
| | (内休業者数) | | (1) | (1) | | | | | | (2) | | | | | | (4) |
| | 区分計 | 37 | | | | 29 | | | 58 | | | | | | 125 | |
| | 3月31日付退職者 | | 1 | | | | 1 | | 1 | 4 | 1 | | | 1 | | 9 |

※職員の中途退職等は少なく、職員の安定確保がなされました。

②職員構成

【年度末（3月31日現在）職員数 125名】

| 採用区分 | 人員計（人） | | | 平均年齢（歳.ヵ月） | | | 平均勤続年数（年.ヵ月） | | |
|------|--------|-----|-----|------------|-------|-------|--------------|-------|-------|
| | 男 | 女 | 合計 | 男 | 女 | 合計 | 男 | 女 | 合計 |
| 正職 | 14 | 24 | 38 | 40.01 | 46.06 | 44.02 | 16.03 | 14.01 | 14.10 |
| 嘱託 | 4 | 25 | 29 | 45.09 | 49.07 | 49.00 | 5.08 | 11.11 | 11.01 |
| 臨時 | 7 | 51 | 58 | 58.10 | 54.11 | 55.05 | 5.02 | 11.06 | 10.09 |
| 合計 | 25 | 100 | 125 | 46.03 | 51.07 | 50.06 | 11.05 | 12.03 | 12.01 |

③福利厚生

| 実施内容 | 対象職員 | 実施回数 | 備考 |
|-------------|----------------|--------------|---------------------------------------------------|
| 職員健康診断 | 常勤職員 （夜勤職員） | 年1回 （年2回） | 35歳以上 政府管掌生活習慣病予防健診【各指定病院】 35歳未満 一般健診【涌谷町国保病院】 |
| 腰痛健診 | 常勤介護職員 | 年2回 | |
| 腸内細菌検査 | 介護職員 （厨房職員） | 年1回 （月1回） | （食中毒注意喚起期間 月2回実施） |
| インフルエンザ予防接種 | 全職員 | 年1回 | |

(5) 車両安全管理・災害対応

1) 施設の防火管理、避難訓練の実施

| 施設名 | 開催月日 | 避難訓練内容 | 消防訓練 |
|-------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| ゆうらいふ | 6月23日 | ①出火元 特別養護老人ホーム（一番町） 夜間想定 ②出火元 グループホーム（ゆうひ） 夜間想定 ③出火元 デイサービス（給湯室） 日中想定 ④出火元 デイサービス日々（台所） 日中想定 ⑤出火元 地域活動支援センター（給湯室） 日中想定 | 消火訓練 （水消火器、消火栓） |
| | 11月19日 | ・夜間想定（夕方5時実施） ①出火元 特別養護老人ホーム（三番町） ②出火元 グループホーム（あさひ） ・日中想定 ①出火元 デイサービス（コンセント） ②出火元 デイサービス日々（501号室） ③出火元 地域活動支援センター（コンセント） | 無し |
| 箕岳支所 | 12月7日 | ・日中想定 デイホール（台所出火元） | 無し |

(6) 施設管理

1) 涌谷町高齢者福祉複合施設（指定管理期間：2018年4月1日～2023年3月31日）

①施設の維持管理

※大規模な改修等はなく施設の維持・管理を徹底。

②施設(会場)の貸出

| 貸出数 | 合計 | 多目的 全体・東 | 多目的・ 西 | Vルーム | 相談室 | 会議室 | 和室 | その他 |
|-----------------|-----|-------------|-----------|------|-----|-----|----|-----|
| 延べ10会場 | 40 | 15 | 2 | 0 | 9 | 13 | 0 | 1 |
| 延べ136人（健診・選挙除く） | 252 | 178 | 11 | 0 | 18 | 29 | 0 | 16 |

2) ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター

※大規模な改修等はなく施設の維持・管理を徹底。

(7) 福祉人材の育成

1) 内部職員の育成

| 内容 | 備考 |
|-----------------|-------------------|
| 基本理念・職員行動指針等の浸透 | 朝礼・全体会での唱和・施設内の掲示 |

2) 職員採用時研修の運用

| 内容 | 採用日 | 採用区分 | | | 備考 |
|----------------------------------------------------------------------------------|-------|------|----|----|----|
| | | 正規 | 嘱託 | 臨時 | |
| ①辞令交付、部署挨拶 ②社協概要、事業計画等 ③各事業の説明 ④各マニュアルの説明 ⑤各種届出案内 ※その後配属先でレポート等実施 | 4月26日 | | 1 | 1 | |
| | 10月1日 | | 1 | 1 | |
| | 2月1日 | | | 1 | |
| | | | | | |
| | | | | | |

3) 職責別研修（内部研修）

| 項目 | 開催月日 | 参加人数 | 内容 |
|-------------------------|--------|----------------|-----------------------------------------|
| 管理職員研修会 「ハラスメント防止研修」 | 12月14日 | 22名 対象：主任以上 | 講師：社会保険労務士法人TMC 仙台支店長・社会保険労務士 有澤和修 氏 |

※ハラスメントに対する正しい認識を深め、未然防止と職場環境の改善について共有しました。

3) 外部研修参加

| 部署 | 計 | 総企 | 地支 | 居宅 | 訪介 | 入浴 | デイ | 日々 | 地活 | グルホ | 特養 | 支所 |
|-------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|
| オンライン | 118 | 21 | 24 | 6 | 5 | 0 | 7 | 8 | 0 | 11 | 24 | 12 |
| 県内出張 | 31 | 6 | 6 | 17 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 県外出張 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 人数計 | 149 | 26 | 30 | 23 | 4 | 0 | 7 | 9 | 0 | 11 | 24 | 12 |

4) 介護職員初任者研修講座

| 期間（予定） | 受講（修了予定）者数 | 備考 |
|------------|-----------------|--------------------------------|
| 8月2日～9月29日 | 8名（涌谷3、美里2、登米3） | 計21日間131時間（講義14日間、演習6日間、実習1日間） |

※介護人材確保支援事業補助金（1名分）を活用し実施しました。また、受講生1名を雇用しました。

5) 各種実習・視察等の受入れ

| 実習内容 | 実数 | 延べ人数 | 受入れ部署内訳（延べ） | | | | | | | | | | |
|----------------|----|------|-------------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
| | | | 特養 | グルホ | 訪介 | 入浴 | デイ | 日々 | 地域 | 居宅 | 支所 | 見学 | |
| 社会福祉士相談援助技術実習等 | 2 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 | 0 | 0 | 0 |
| 介護福祉士会職場体験 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 介護職員初任者研修講座 | 9 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 介護支援専門員実務者研修 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 13 | 42 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 3 | 28 | 3 | 0 | 0 | |

※涌谷高校の学生1名に対して、介護職員初任者研修講座の一環で実習受け入れを行いました。

(8) 共同募金への協力（涌谷町共同募金委員会事務事業）

1) 赤い羽根共同募金運動（10月1日～12月31日）募金実績

| 区分 | 実績額 | 区分 | 実績額 |
|------------------------|------------|--------|------------|
| 戸別募金 | 2,094,800円 | 企業募金 | 154,500円 |
| 街頭募金 | 0円 | 学校募金 | 56,798円 |
| 職域募金 | 175,246円 | イベント募金 | 17,115円 |
| 個人募金 | 500円 | 募金箱 | 21,272円 |
| ハートフルベンダー （自動販売機募金） | 21,272円 | 募金総額 | 2,542,020円 |

※行政区長（赤い羽根協力員）の協力を得て実施しました。

(9) 新型コロナウイルス感染症対応（法人内部）

1) 社協内での対応

| 内容 | 実績等 | 備考 |
|-----------|------|---------------------------|
| 職員予防接種 | 352名 | 1回目(5月)、2回目(6月)、3回目(1・2月) |
| 入居者予防接種 | 135名 | 1回目(5月)、2回目(6月)、3回目(1・2月) |
| 職員抗原検査実施数 | 71名 | 濃厚接触判定者、体調不良者への抗原検査の実施 |
| 事業所の休業 | 1日 | 3月31日(ゆうらいふ・デイサービス) |

(10) 新型コロナウイルスワクチン接種困難者支援事業

| 内容 | 実績 | 備考 |
|-----------------------|-----|--------------|
| 予防接種の予約及び接種会場までの送迎を実施 | 32回 | 予約支援 送迎支援 |

(11) 職員会議・委員会

1) 職員経営会議（兼リスクマネジメント委員会）

【構成員10名（会長・事務局長・次長・課長・係長・管理者・庶務） 開催28回】

定例事項（実績分析・2020 ぷらん進捗状況、リスクマネジメント、協議・提案事項、報告・確認事項）

| 開催月日 | 出席者数 | 内容 | 開催月日 | 出席者数 | 内容 |
|-------|------|-----------------|--------|------|-----------------|
| 4月1日 | 10名 | 年度確認 | 9月21日 | 9名 | 定例事項 |
| 4月9日 | 10名 | 定例事項 | 10月12日 | 8名 | 定例事項 |
| 4月20日 | 10名 | 定例事項 | 10月20日 | 10名 | 定例事項 |
| 5月10日 | 10名 | 定例事項 | 11月10日 | 8名 | 定例事項 |
| 5月20日 | 10名 | 定例事項 | 11月25日 | 10名 | 定例事項 |
| 6月10日 | 10名 | 定例事項 | 12月10日 | 8名 | 定例事項 |
| 6月21日 | 9名 | 定例事項 | 12月20日 | 9名 | 定例事項 |
| 7月9日 | 9名 | 定例事項 | 1月11日 | 10名 | 定例事項 |
| 7月26日 | 9名 | 定例事項 | 1月20日 | 10名 | 定例事項 |
| 8月10日 | 10名 | 定例事項 | 2月4日 | 10名 | リスクマネジメント(感染対策) |
| 8月17日 | 9名 | リスクマネジメント(感染対策) | 2月10日 | 10名 | 定例事項 |
| 8月18日 | 8名 | リスクマネジメント(感染対策) | 2月21日 | 10名 | 定例事項 |
| 8月26日 | 8名 | 定例事項 | 3月10日 | 10名 | 定例事項 |
| 9月9日 | 9名 | 定例事項 | 3月23日 | 9名 | 定例事項 |

※各部署の事業進捗状況や課題、リスクマネジメントなど法人全体として情報共有、協議しました。

(12) 委員会活動（正職員で構成）

1) 衛生委員会

【構成員7名（産業医含む） 開催8回】

| 項目 | 開催月日 | 参加数 | 実施内容 |
|------------|--------|-------|------------------------------------------|
| 職場内巡視 | 毎月 | 産業医 | 産業医による職場内巡視 |
| 生活習慣病予防研修会 | 7月30日 | 職員26名 | 「その介助姿勢で大丈夫？」 講師：涌谷町国保病院リハビリ科 後藤理学療法士 |
| メンタルヘルス研修会 | 11月12日 | 職員21名 | 「ゆっくり休めるヨガ」 講師：ことこと家ヨガスタジオ 後藤初美氏 |
| 腰痛予防対策 | - | 適宜 | ラジオ体操（始業前） |
| 快適な温度・湿度管理 | 12月 | 全職員 | ポスターの作成、掲示 |

2) 資質向上委員会

【構成員 9 名 開催 5 回】

| 項目 | 開催月日 | 参加数 | 実施内容 |
|-----------------|------------------|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 全体研修 | 6 月 | 全体会 | 全国老協配信動画 「高齢者福祉施設におけるビジネスナー向上研修」の視聴 |
| | 2 月 16 日 17 日 | 54 名 | グループワーク「職員行動指針の実践と社協の活性化に向けて」 |
| 普通救命救急講習会 | 8 月 | 全体会 | Youtube「心肺蘇生法、AED の使い方」 |
| 資格取得支援 | - | 全職員 | 介護福祉士や介護支援専門員等の受験情報広報、介護福祉士等修学資金貸付の紹介等 |
| 福祉事業所と繋がるプロジェクト | - | - | 全体研修会（虐待・身体拘束防止研修会、事例研究発表会）に他福祉事業所もオンライン等で参加案内 |
| 第 17 回事例研究発表会 | 2 月 25 日 | 職員 53 名 他福祉事業所 2 事業所 2 名 | Zoom 活用（会場）を 2 カ所に分け、ライブ視聴 5 チーム事例発表 ・最優秀賞：訪問 + α ～チームでつなげるハートの輪～ チーム名：Houmon♡13（在宅） ・優秀賞：コロナ禍における地域交流 チーム名：チームののだけ ・優良賞：『事例研究発表会を事例研究する』 資質向上委員会 ・施設介護課 チーム：3 児のパパ 介護と医療の連携について ・総務企画課 × 地域福祉課 エコ 3 姉妹～すたあ～ 小さな SDGs を意識しよう！ |
| 外部研修報告 | - | 報告 8 名分 | 研修参加者の声「スタッフ Voice」4 回 外部研修内容の共有 |

3) 感染対策委員会

【構成員 8 名 開催 3 回】

| 項目 | 開催月日 | 参加数 | 実施内容 |
|-------------------|-----------|-----|--------------------------------------------------------------|
| コロナ感染対策 | - | - | 面会の制限、備品の整備、感染防止動画の視聴周知、ガイドラインの作成等 |
| 食中毒予防対策研修会 | 6 月・3 回 | 全体会 | 書面実施 |
| 感染症予防 WEB 研修会 | 11 月 30 日 | 7 名 | 新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症の正しい理解と対応 講師 坂総合病院 残間 由美子 氏 オンライン視聴 |
| 感染防止マニュアル改訂 | - | - | 新型コロナウイルス条項の追加など |
| 新型コロナウイルス啓発ポスター掲示 | - | - | 感染予防ポスター掲示 |

4) 環境委員会

【構成員 7 名 開催 12 回】

| 項目 | 開催月日 | 参加数 | 実施内容 |
|-------------|------------------|---------|------------------------------------------------|
| 第 1 回クリーン作戦 | 5 月 11 日 | 職員 20 名 | 除草作業、草集め |
| 第 2 回クリーン作戦 | 5 月 31 日 | 職員 12 名 | 駐車場泥、落ち葉等撤去 |
| 第 3 回クリーン作戦 | 6 月 14 日 | 職員 18 名 | 除草作業、草集め |
| 第 4 回クリーン作戦 | 7 月 30 日 | 職員 9 名 | 除草作業、草集め、プランターへの花植え |
| 第 5 回クリーン作戦 | 8 月 31 日 | 中止 | 新型コロナウイルス感染拡大の為 |
| 第 6 回クリーン作戦 | 10 月 5 日 | 職員 12 名 | 除草作業、草集め |
| 第 7 回クリーン作戦 | 11 月 1 日 | 職員 18 名 | 除草作業、草集め、プランターへの花植え |
| 職員紹介ハル | 7 月 | - | ハルの作成 |
| 大掃除月間 | 6～7 月 11～12 月 | 事業所毎 | 窓、エアコンフィルター、床など事業所分担により清掃 |
| 5S 活動 | - | 事業所毎 | 全体会にて 5S 活動の動画視聴 （職員玄関の傘撤去、和室整理、消耗物品整理・見直し） |
| その他 | - | - | 転倒防止用センサーライト設置等 |

5) 虐待・身体拘束委員会

【構成員 8 名 開催 7 回】

| 項目 | 開催月日 | 参加数 | 実施内容 |
|------------------|------------------------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 全体研修会 | 9月24日 (10月4日) ①10時～ ②13時～ ③16時～ ④18時～ | 職員 96 名 他福祉事業 所 4 事業所 11 名 | 「これってあるある!? グレーゾーンについて考えよう」 ・委員によるケア場面の寸劇動画の視聴 ・ワーク「より適切なケアを提供するために」 ・対応ポイントの確認 ※町内福祉事業所へ案内しオンライン参加 |
| 虐待の芽チェックリストの実施 | 9月(10月) | 回収 63 名 | 日頃のケアの振り返り 対象：居宅、地活、在宅、施設介護従事職員 |
| 施設介護課研修会 | 2/22 | 7 名 | 虐待・身体拘束防止研修(特養・グループホーム) |
| 身体拘束廃止対応マニュアル等改訂 | - | - | 身体拘束廃止対応マニュアル等の見直し |

※全体研修及びチェックリストは、対象期間を9月から10月までとし実施しました。

(13) ゆうらいふ夏祭り

・ゆうらいふ夏祭り実行委員会

【構成員 7 名 開催 4 回】

| 項目 | 開催月日 | 参加人数 | 内容 |
|---------------|------|------|---------------------------------------------------------------|
| ゆうらいふ夏祭り 2021 | 8月4日 | 入居者 | ゆうらいふ内(正面玄関等)・多目的ホール特設会場 演芸大会：勝又ふみ氏、吉城真一氏 模擬店、花火大会、抽選会等 |

※新型コロナウイルス感染対策として一般参加は中止し、利用者を対象に時間差を設け、分散し実施しました。

地域福祉部門

地域福祉課

・地域支援係

地域での福祉活動、社協事業ともに新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながらの実施が求められるなか、地域住民による主体的な地域福祉活動の活性化を図るため、地域福祉会やボランティア等の実情に寄り添った支援を行いました。

全町的な地域づくりの取り組みとしては、商工会や企業、ボランティア等、それぞれの強みを活かした参画を得ながら、緩やかな見守り体制の構築や在宅生活を支える資源開発へ向けて活動を展開しました。また、高齢者等の社会参加を推進するため、地域で活躍する介護予防のボランティアグループ「もみじ会」や、かるが〜るプラザ卒業生による自主グループ「かるUP」を立ち上げました。

総合相談・支援事業では、令和2年度まで厚生労働省のモデル事業として取り組んでいた地域力強化推進事業の取り組みを活かし、新たに重層的支援体制整備事業への移行準備事業（アウトリーチ等を通じた継続的支援事業）を受託し、伴走型の支援に取り組みしました。また、新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金等特例貸付の窓口として、その他の相談支援事業者と連携して支援にあたりました。貸付後にも、食料品の無償提供事業の案内を行うなど、継続的な支援体制の構築にも取り組みました。

(1) 地域福祉活動への支援

①小地域活動への支援

| 取材等の件数 | 行政区等 | 内容 |
|--------|----------------|--------|
| 128件 | 29行政区、18団体、1個人 | 取材・講師等 |

②小地域福祉活動への支援

※生活支援コーディネーター等の取材、各行政区から提出いただいた「地域福祉活動実施報告書」をもとに掲載しております。

・集いの場

| 行政区 | 回数 | 参加者数 |
|------|----|------|
| 1区 | | |
| 2-1区 | | |
| 2-2区 | 1 | 6 |
| 2-3区 | | |
| 3区 | 3 | 37 |
| 4区 | 1 | 7 |
| 5-1区 | 2 | 70 |
| 5-2区 | | |
| 6区 | 25 | 270 |
| 7区 | 4 | 30 |
| 8区 | 2 | 23 |
| 9-1区 | 1 | 9 |
| 9-2区 | 1 | 12 |
| 9-3区 | 2 | 44 |
| 八雲区 | 3 | 27 |
| 10区 | 9 | 124 |
| 11区 | | |
| 下小塚区 | 2 | 77 |
| 上小塚区 | 24 | 240 |
| 黄金区 | 2 | 37 |
| 日向区 | | |
| 下町区 | | |
| 城山区 | 1 | 82 |
| 上町区 | 1 | 8 |
| 上谷地区 | | |
| 下郡区 | 1 | 12 |
| 上郡1区 | 1 | 12 |
| 上郡2区 | 1 | 16 |

・見守り活動

| 回数 | 対象者数(延べ) |
|----|----------|
| 2 | 110 |
| 1 | 65 |
| 2 | 90 |
| 2 | 290 |
| 1 | 145 |
| 1 | 26 |
| 1 | 5 |
| 3 | 128 |
| | |
| | |
| 2 | 120 |
| 1 | 54 |
| | |
| 2 | 227 |
| 2 | 71 |
| 2 | 274 |
| 1 | 99 |
| 2 | 12 |
| 3 | 132 |
| 1 | 96 |
| | |
| 1 | 100 |
| 2 | 32 |
| 1 | 65 |
| 1 | 36 |
| | |
| 1 | 52 |
| | |

・その他(打合せ等)

| 回数 | 参加者数 |
|----|------|
| 4 | 42 |
| | |
| 2 | 24 |
| | |
| 1 | |
| 1 | 20 |
| 2 | 15 |
| | |
| | |
| 1 | 13 |
| 1 | 6 |
| 1 | 7 |
| | |
| 2 | 25 |
| 3 | 32 |
| | |
| | |
| | |
| 1 | 14 |
| | |
| | |
| 2 | 22 |
| | |

| 行政区 | 回数 | 参加者数 | 回数 | 対象者数 (延べ) | 回数 | 参加者数 |
|------|-----|------|----|-----------|----|------|
| 長根区 | 2 | 45 | 1 | 5 | | |
| 小里区 | 6 | 47 | 1 | 76 | 2 | 23 |
| 岸ヶ森区 | 2 | 22 | 1 | 72 | | |
| 脇 区 | | | 2 | 8 | | |
| 成沢区 | 1 | 15 | | | | |
| 太田区 | 2 | 44 | 1 | 127 | | |
| 麓岳区 | | | | | | |
| 吉住区 | 1 | 7 | 2 | 150 | 1 | 8 |
| 猪岡区 | | | 5 | 140 | | |
| 短台区 | | | 2 | 38 | | |
| 大谷地区 | 1 | 20 | 1 | 5 | | |
| 合計 | 102 | 1343 | 51 | 2850 | 24 | 251 |

※各行政区において、地域福祉会長・福祉推進員等の関係者が事業実施する際、内容などの相談やチラシの作成・印刷への協力等、小地域活動が活発に展開されるように支援しました。

③地域福祉活動費の助成事業

| 行政区数 | 金額 | 内 容 |
|--------|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 39 行政区 | 1,280,000 円 | ※計算方法 (基本金 17,000 円 + (会員数 × 50 円) + 1,500 円 × サロン開催回数【上限 8 回】 + 500 円 × 打ち合わせ実施回数【上限 6 回】 + 3,000 円【月 1 回以上の見守り活動】) |

※サロン活動だけでなく、見守り活動や打ち合わせ等も助成対象事業とし、幅広い活動に対応できるようにしました。また、助成金の計算方法を事業回数に応じて増額し、地域活動のために全行政区へ助成しました。

④地域福祉活動あんしん継続事業

| 時期 | 対象 | 内 容 |
|-----|---------------------|-------------------------------|
| 6 月 | 地域福祉会 (全 39 行政区) | 手指消毒用アルコール配付 |
| 通年 | 地域福祉につながる活動をしている団体等 | 支えあい「さいかい (再開・再会)」、支援セットの貸し出し |

※コロナ禍であっても、安心して地域福祉活動を実施・継続できるよう支援しました。

⑤地域福祉会長連絡会 (2 回)

| 月日 | 参加者 | 内 容 |
|------|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 6/30 | 16 名 (午前中の部) 15 名 (午後の部) | 社協会費依頼、研修「小地域福祉活動と地域福祉会長の役割について」、情報交換「おしえて！支え合い活動実践の秘訣～コロナ禍の共通課題を探ろう～」、手指消毒用アルコール配付 |
| 11/8 | 10 名 (午前中の部) 13 名 (午後の部) | 情報提供「おらほの支えあいマップ「わくや、」更新結果について」、研修「地域の声をつなげよう！相談を受けたとき、あなたならどうする？」、事務連絡 |

※密を避けるため、2 回とも午前・午後の分散開催としました。

⑥地域福祉会長・福祉推進員ハンドブック改訂・配付

| 部数 | 内 容 |
|-------|---------------------------------------|
| 520 部 | コロナウイルス感染症の影響下における地域福祉活動の在り方について内容変更。 |

※地域福祉会、行政区長、民生委員児童委員等へ配付。その他関係者へ配付し地域福祉活動の共働の足がかりにしました。

⑦第 3 次地域福祉活動計画の策定

| 月日 | 出席者 | 内 容 |
|-------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7/30 | 策定委員 13 名 | 【第 1 回策定委員会】 ・委嘱状交付 (委員 15 名) ・研修「涌谷町における地域福祉計画と地域福祉活動計画」都築委員長 ・説明「宮城県社会福祉協議会第二期地域福祉推進計画について」及川委員 (県社協) 「涌谷町地域福祉計画について」木村委員 (町福祉課) 他 ・協議「地域福祉活動計画 (第 3 次) 案について」 |
| 12/23 | 策定委員 8 名 | 【第 2 回策定委員会】 ・報告「第 2 次地域福祉活動計画について」 ・協議「地域福祉活動計画策定のための住民ワークショップについて」 「第 3 次涌谷町地域福祉活動計画の策定に向けたアンケートについて」 「第 3 次涌谷町地域福祉活動計画について」 |
| 1/18 | 策定委員 10 名 | 【第 3 回策定委員会】 ・協議「第 3 次涌谷町地域福祉活動計画について」 |

| 月日 | 出席者 | 内容 |
|-----|-----------|---------------------------------------|
| 3/4 | 策定委員会 10名 | 【第4回策定委員会】 ・協議「第3次涌谷町地域福祉活動計画について」 |

※地域福祉活動計画職員検討部会（部会員7名）を設置し、策定委員会前に協議（全4回）を行いました。

⑧地域福祉に関する調査研究事業

| 月日 | 調査協力者 | 調査対象 | 協力 | 調査内容 |
|----------|-------|-----------|------------------------------|------------------------------|
| 10/8 | 16名 | 行政区長、民生委員 | 東北福祉大学 都築研究室 学生31名（延べ） | 日常生活を送る上での地域の現状と課題等について 他 |
| 10/9（午前） | 17名 | 児童委員、自治会 | | |
| 10/9（午後） | 9名 | 長、地域福祉会長、 | | |
| 10/16 | 10名 | 策定委員 | | |

※東北福祉大学都築研究室の協力を得て、ワークショップ形式で地域福祉活動計画策定に向けた調査を実施。調査結果は第3次地域福祉活動計画策定の基礎資料としました。

⑨ゆうらいふまるごとケース検討会議

| 件数 | 内容 |
|----|--------------------------|
| 7回 | 社会福祉協議会で関わる困難ケースへの対応について |

※話し合いで、他事業所からアドバイスをいただくことで、一人で悩まず関わることができました。

⑩社協活用サポートガイドの改訂

| 部数 | 内容 |
|------|-------------------------------------------|
| 150部 | 会場貸出し、地域ふれあい物品の貸し出し、わくわく出前講座（職員等派遣）のメニュー化 |

※地域福祉会長、民生委員児童委員、健康推進員代議員等へ配付。その他関係者へ配付し地域福祉活動の共働の足がかりにしました。

⑪生活支援体制整備事業

- ・全体会（協議体（わくや地域まるごと会議）設置運営）

| 月日 | 会場 | 参加人数 | 内容 |
|-----|-------|------|---------------------------|
| 3/9 | ゆうらいふ | 19名 | 各分会会での取り組み状況及び来年度の方向性について |

※分科会での取り組み状況、進捗状況について報告し、次年度の方向性について協議をしました。

- ・分科会運営

| テーマ | 月日 | 会場 | 参加人数 | 内容 |
|-------|------|-------|------|-------------------------------------|
| 見守り活動 | 7/28 | ゆうらいふ | 9名 | 「あんしん連絡カード」の普及促進について、見守り活動の事例紹介等 |
| | 12/6 | | 9名 | 涌谷町見守りネットワーク構築、協議体発信で取り組むプロジェクトについて |
| 集いの場 | 7/27 | | 9名 | コロナ禍における集いの場支援、多世代参加型の居場所づくりについて |
| | 12/6 | | 9名 | 気軽に座って！ベンチでつながる地域づくりについて、情報交換 |
| 生活支援 | 7/27 | | 9名 | 町民バスに乗ろう！プロジェクト、わくやの買い物支援プロジェクトについて |
| | 12/8 | | 9名 | 町民バスに乗ろう！プロジェクト、生活支援の有償ボランティア養成について |

※構成員が中心となり、各分科会発信のプロジェクトを検討しました。新たに、集いの場では「おらほのベンチ設置プロジェクト」が立ち上がりました。

- ・生活支援コーディネーター情報共有会議

| 回数 | 内容 |
|----|--------------------------|
| 5回 | 生活支援コーディネーター知名度アップ大作戦決行！ |

※より多くの方に生活支援コーディネーターのことを知ってもらうため、効果的な情報発信の方法を話し合いました。また、毎回の会議の中で情報交換の時間を設け、それぞれが普段の業務を通して得た気づきなどを共有できる場づくりを意識しました。

- ・地域サロン等への取材及び広報

| 取材等の件数 | 行政区数等 | 内容 |
|--------|----------------|--------|
| 128件 | 29行政区、18団体、1個人 | 取材・講師等 |

※新型コロナウイルス感染症の影響により地域の集まりが少なく、幅広く取材することは難しかったですが、地域の集いの場の状況を常に注視していました。また、見守り活動を推進し、訪問活動を共に行いました。

・支えあいモデル地区支援事業

| 行政区 | 内 容 |
|------|-------------------------------------|
| 9の1区 | 検討会、生活支援の有償ボランティア「あきないおたすけ隊」立ち上げ支援等 |
| 下町区 | 検討会、生活支援の有償ボランティア「下町区おたすけ隊」立ち上げ支援等 |

※「おたすけ隊を作ろう！」を合言葉に、モデル地区支援事業を展開しました。両地区ともおたすけ隊が立ち上がり、コロナ禍ではありますが、少しずつ活動が広がっていきました。

・町民バスに乗ろう！プロジェクト

| 件数 | 内 容 |
|-----|---------------------------------------------------------------|
| 15件 | マイ時刻表作成（利用者一人ひとりに必要な情報（自宅近くのバス停、目的地最寄りのバス停、発車時刻など）のみを記載した時刻表） |

※分科会発信のプロジェクトを継続して実施しました。「マイ時刻表」の作成は、地域のボランティアの協力を得て、パソコンスキルを活かした活動をしていただいた。

・おらほのベンチ設置プロジェクト

| 月日 | 会場 | 参加人数 | 内 容 |
|-----|---------------|------|--------------|
| 2/8 | 涌谷町シルバー人材センター | 8名 | 木製ベンチの作製及び設置 |

※プロジェクトの実施へ向け、分科会構成員による作製ワークショップを開催しました。町を快適に安心して歩くことができる環境を整備すると共に、パブリックスペースを誰もが気軽に利用できる場所へ転換していくことで、自然な交流やコミュニティづくりのきっかけへつなげることを目的に実施しました。地域共生社会形成推進事業補助金（県補助金）活用。

・遠田見守りネットワークの構築

（遠田地区見守りネットワーク検討会）

| 月日 | 会場 | 参加人数 | 内 容 |
|------|-------------------|------|-----------------------------------|
| 9/30 | 駅東地域交流センター（美里町社協） | 7名 | 美里町・涌谷町 福祉推進事業構想について |
| 11/1 | 駅東地域交流センター（美里町社協） | 8名 | 遠田商工会（美里町・涌谷町）福祉推進事業、見守りステッカーについて |
| 1/21 | ゆうらいふ | 4名 | 経営講習会の振り返り、両町の見守りネットワークについて |

※遠田商工会、美里町、美里町社協、涌谷町と連携し、遠田地区全体における緩やかな見守り活動への協力体制を整備するため、検討会を開催しました。

（遠田商工会 経営講習会への協力）

| 月日 | 会場 | 参加対象 | 内 容 |
|------|----------|---------|--------------------------------|
| 12/6 | 医療福祉センター | 遠田商工会会員 | おらほの支えあい企業の説明、認知症サポーター養成講座を実施。 |

※見守りネットワークを構成する一員として、遠田商工会会員から見守り活動への協力をいただくため、遠田商工会主催の経営講習会において情報提供等を実施しました。

・わくや地域福祉フォーラム

| 月日 | 人数 | 会 場 | 内 容 |
|------|-----|-------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2/25 | 49名 | ・涌谷公民館 ・自宅等からの ZOOMでの参加 | 第1部 活動発表「遠田商工会による遠田見守りネットワークへの協力について」 遠田商工会 商業部会 部会長 佐藤伸也 氏、副部会長 安住功二 氏 第2部 支えあいモデル地区活動報告 「“あきない” おたすけ隊見参！～カムカム エヴリバディ～」 9の1区自治会 自治会長 相澤強 氏 「持続的な地域福祉の推進を目指して～そこに困っている人がいたら手を携えて～」 下町区民生委員児童委員 男澤逸雄 氏 |

※昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、会場参加+オンライン会議システム「ZOOM」を活用したハイブリッド型で開催しました。参加者からは、活動発表・支えあいモデル地区活動報告とともに、コロナ禍ではありながらも前向きに取り組まれた活動について参考になるとの声を多く頂くことができました。

・「わくやのお宝再発見！おらほの支えあい活動実践集2021」作成

| 発行月 | 部数 | 内 容 |
|-----|------|----------------------------------------------------------------------|
| 6月 | 600部 | コロナ禍において工夫しながら取り組んだ地域福祉活動、おらほの支えあい企業、涌谷町町民バス「マイ時刻表」、各種相談窓口に関する情報等の紹介 |

※実践集は行政区長、地域福祉会長など地域福祉活動のキーパーソンに配付し、コロナ禍の地域福祉活動の方向性を地域住民に示しました。

- ・宮城県生活支援コーディネーター養成研修（実践講座含む）

| 参加者（延べ） | 内容 |
|---------|------|
| 8名 | 養成研修 |

※宮城県が主催する養成研修へ職員を派遣し、生活支援体制整備事業の理解と活動の裾野を広げました。

- ・その他

| 配付月 | 内容 |
|-----|---------------------|
| 5月 | おらほの支えあい企業チラシの全戸配付 |
| 奇数月 | 社協だより「福祉わくや」による情報発信 |

※コロナ禍における生活支援の一助のため、「おらほの支えあい企業」のチラシを全戸配付しました。また、年6回発行の社協だより（令和3年度は年5回）を活用し、広報活動に努めました。

(2) 高齢者福祉・介護予防事業

①ひとり暮らし高齢者ふれあい事業「さくら会」 対象：70歳以上のひとり暮らしの方

| 月 | 参加者数 | ボランティア等 | 内容 |
|-----|------|---------|-------------------------------|
| 4月 | - | - | 俳句コンテストへ向けた作品づくり |
| 5月 | 21名 | 10名 | さくら会の歴史紹介等 |
| 6月 | 23名 | 14名 | 俳句コンテスト表彰式、脳力アップ倶楽部 |
| 7月 | 24名 | 11名 | 七夕飾り作り等 |
| 8月 | - | - | - |
| 9月 | 23名 | 18名 | オカリナコンサート（オカリナ彩音）、敬老記念品プレゼント等 |
| 10月 | 26名 | 15名 | 大運動会等 |
| 11月 | 35名 | 21名 | 認知症カフェ「さくらカフェ」、懐かしい歌コーナー等 |
| 12月 | 27名 | 15名 | クリスマス会、介護予防体操、詩朗読等 |
| 1月 | 24名 | 12名 | 安心安全教室等 |
| 2月 | 23名 | 17名 | 民生委員児童委員による節分行事 |
| 3月 | - | - | - |
| 合計 | 226名 | 133名 | |

※コロナ禍や地震等の影響により、中止した月もありましたが、つながりを切らないよう工夫しました。事業実施に当たっては、ボランティア「さくらグループ」や民生委員児童委員の協力をいただきました。

②配食サービス事業

| 配食日数 | 配食数 | 1日平均 | 協力員数 |
|------|--------|------|----------|
| 242日 | 4,967食 | 21食 | 656名（延べ） |

※週5回の配食サービス（夕食）を実施することで、従来以上に安否確認をすることができました。不測の事態が起きた場合や利用者からの相談に対し地域の民生委員等に協力をいただきました。

- ・配食サービス協力員打ち合せ会

| 回数 | 内容 |
|-------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 12回 （資料配付のみ含む） | 利用者状況の報告・共有、曜日別コース表の確認等 （4月・8月はコロナウイルス感染症拡大の影響により中止。資料配付のみ。） |

※情報提供により、協力員同士が情報を共有し、効果的な事業の展開ができました。

③かるがるプラザ ※会場は涌谷公民館交流ホール
毎週火曜日（2班体制）、木曜日（2班体制）で実施

| 月 | 回数 | 参加者数 | 内容 |
|-----|-----|-------|-----------------------------------------|
| 6月 | 8回 | 165名 | おらほのラジオ体操、ウォーキング、わくわくストレッチ、わくわく筋トレ、脳トレ等 |
| 7月 | 8回 | 159名 | 〃 |
| 8月 | 5回 | 86名 | 〃 |
| 9月 | 5回 | 85名 | 〃 |
| 10月 | 8回 | 162名 | 〃 |
| 11月 | 8回 | 148名 | 〃 |
| 12月 | 8回 | 137名 | 〃 |
| 1月 | 8回 | 122名 | 〃 |
| 2月 | 8回 | 133名 | 〃 |
| 3月 | 6回 | 98名 | 〃 |
| 合計 | 72回 | 1295名 | |

※毎週火曜日・木曜日に実施しました。前年度同様にコロナ禍のため、密を避けるため参加者を4チームに分けての開催となりました。年2回の体力測定・月1回の医療福祉センターリハ室から専門職の派遣を頂き参加者の身体機能の維持、向上を目指して展開しました。また、体力測定で一定の基準に達した方（36名）は卒業とし、地域で活動する自主グループ「かるUP」を立ち上げました。

④長寿お達人教室

| 月 | 回数 | 会場 | 参加者数 | 内容 |
|-----|-----|-------------|------|----------|
| 5月 | — | — | — | |
| 6月 | 2回 | 涌谷公民館・ゆうらいふ | 17名 | 脳トレ・軽体操等 |
| 7月 | 2回 | 〃 | 17名 | 〃 |
| 8月 | 1回 | ゆうらいふ | 11名 | 〃 |
| 9月 | 1回 | 涌谷公民館 | 7名 | 〃 |
| 10月 | 2回 | 涌谷公民館・ゆうらいふ | 16名 | 〃 |
| 11月 | 2回 | 〃 | 23名 | 〃 |
| 12月 | 2回 | 〃 | 27名 | 〃 |
| 1月 | 2回 | 〃 | 15名 | 〃 |
| 2月 | 2回 | 〃 | 19名 | 〃 |
| 3月 | 2回 | 〃 | 22名 | 〃 |
| 合計 | 18回 | | 174名 | |

※コロナ禍により会場を2カ所に縮小、1カ月遅れでのスタートとなりました。8、9月はコロナ感染拡大のため1回の開催となりました。脳トレ・体操（ストレッチ等）・レクリエーション等の実施により健康にいつまでも元気に暮らせるように教室を開催しました。

⑤脳力アップ倶楽部

| 月 | 回数 | 参加者 | 内容 |
|-----|----|-----|--------------------|
| 6月 | 1回 | 11名 | 認知症講話、脳トレ、介護予防体操など |
| 7月 | 1回 | 7名 | 〃 |
| 11月 | 2回 | 28名 | 〃 |
| 12月 | 1回 | 13名 | 〃 |
| 2月 | 1回 | 9名 | 〃 |
| | 6回 | 68名 | |

※コロナ禍により地域の集まりは減少しましたが、「地域」における認知症の理解と予防の普及、見守り・支えあいのきっかけ作り、閉じこもり高齢者への支援体制構築を目的に実施しました。

⑥介護予防「パワーアップ」リーダー養成講座 フォローアップ編

| 月日 | 参加者 | 内容 |
|-------|-----|--------------------------------------------|
| 10/11 | 6名 | 講義「ボランティアとは？」 グループワーク「ボランティアグループで活動しよう」 |
| 10/18 | 5名 | 講義「どんなレクリエーションをすればいいのかな？」 ・レクリエーションの実習 |
| 10/25 | 5名 | 実習「プログラムを考えてやってみよう」 ・レクリエーションの発表 |
| 合計 | 16名 | |

※前年度ボランティア活動に協力をいただけると回答された8名の方を対象にボランティア等で主体的な活動の促進を目的に実施しました。最終日に参加者7名でボランティアグループ「もみじ会」を立ち上げました。

⑦敬老記念品の贈呈

| 月 | 対象者数 | 内容 |
|----|------|------------|
| 9月 | 102名 | 満90歳になられた方 |

※見守り訪問活動を兼ねて地域福祉会長から手渡しをして頂きました。

(3) 子育て世代・児童（生徒）への支援

①子育て支援事業「エプロンおばさんと遊ぼう広場」の開設

| 回数（毎週木曜日） | 参加者数 | 備考 |
|-----------|------|----------------------------------------|
| 37日 | 477名 | 保護者222名、子ども255名、その他（涌谷町16名、民生委員児童委員7名） |

※コロナ禍により6月からの再開となりました。感染予防に注意し、涌谷町の専門職からの参加も頂きながら実施しました。9月のスペシャル開催は感染状況を鑑み中止しましたが、12月はクリスマススペシャルを開催し、好評を得ました。

・子育て相談員会議

| 回数 | 出席者数 | 内容 |
|----|------|--------------------------------------|
| 3回 | 17名 | 年度予定、感染対策、中間報告、次年度事業について（10月、11月、1月） |

※情報交換により相談員同士が情報の共有を図り、効果的な事業の展開ができました。

②福祉作文コンクール

《審査会》

| 月日 | 内容 | 審査員 |
|------|-----------------------------------|--------------------|
| 9/27 | 応募数2点（小学校低学年の部1点、高学年の部1点、中学生の部0点） | 高橋会長、 地域福祉部会員5名 |

《福祉作文の部》

| 賞 | 標語 | 学校名 | 学年 | 氏名 |
|---------------|------------------|-------|----|--------|
| 優秀賞（小学校低学年の部） | わたしと手話 | 箕岳白山小 | 3年 | 中澤実久さん |
| 優秀賞（小学校高学年の部） | 始めよう 思いやりの バトンパス | 月将館小 | 4年 | 関谷胡花さん |

※福祉の心の醸成をめざしコンクールを実施しました。今年度は作文のみのコンクールとし、表彰式を行わず、賞状・記念品等は学校を通じて贈呈しました。また、入賞作品は社協広報へ掲載し、福祉の心の啓発活動を行いました。

③福祉学習活動費の助成事業

| 助成先 | 金額 | 合計 |
|-------------------|---------|----------|
| 幼稚園（3園）・保育施設（3施設） | 20,000円 | 120,000円 |
| 小・中学校（4校） | 30,000円 | 120,000円 |
| 合計 | | 240,000円 |

※将来の地域人材の育成につなげることを目的とし、町内の保育施設、幼稚園、小学校を対象に申請をもとに助成し、福祉教育の推進を図りました。

(4) 障害者への支援

①涌谷町身体障害者福祉協会への支援

| 内容 |
|-----------------|
| 総会資料作成、役員会等への支援 |

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、主な事業が中止となりましたが、事務作業等の支援を行いました。

②涌谷町障害者自立支援協議会への運営協力

| 回数 | 内容 |
|-----|---------------------------------------|
| 11回 | 運営会議への協力及び啓発講座への職員派遣（運営委員2名）・広報活動への協力 |

※運営会議や障害者理解啓発講座等へ職員を派遣し運営に協力しました。

③涌谷町障害者支援協議会への支援

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、主な事業が中止となり、ボランティアの調整等を行うことがありませんでした。

(5) ボランティア活動への支援

①ボランティア活動の推進

| 項目 | 件数 | 内容 |
|-----------------|-------------|-----------------------|
| ボランティア活動の連絡調整 | 51件 | 地域へのボランティア（演芸、草刈り等）派遣 |
| ボランティア保険の加入受け付け | 28件（1,780件） | — |

※連絡調整、ボランティア保険加入とも減少しましたが、コロナ渦でもできることはやっていきたいというボランティアグループへの支援を行いました。

②福祉学習出前講座

・町内小・中学校

| 学校名 | 月日 | 対象者 | 人数 (児童生徒) | 内容 |
|---------|-------|-----|--------------|------------------------------------|
| 箕岳白山小学校 | 2/16 | 3年生 | 19名 | 視覚障害について（吾妻機能訓練指導員） |
| | 12/13 | 4年生 | 17名 | 車いす体験・オンライン交流（箕岳地域ケアセンター） |
| | — | 5年生 | — | — |
| 月将館小学校 | — | — | — | コロナ渦のため物品の問い合わせのみ |
| 涌谷第一小学校 | 2/14 | 4年生 | 57名 | 白杖体験、車いす体験等 |
| 涌谷中学校 | 5/14 | 3年生 | 120名 | 「福祉ってなんだろう」、グループワーク |
| | 5/18 | 3年生 | 120名 | 「障害があるって、どういうこと？」 講師：結の郷・寒河江管理者 |
| | 5/20 | 3年生 | 120名 | 「助け・助けられ上手になろう！」グループワーク |

※コロナ渦により回数が減少しましたが、「社協活用サポートガイド」を活用した出前講座を実施し、福祉の心の醸成を図りました。また、オンラインを活用し、お年寄りと子供たちの交流を行いました。

・涌谷高等学校

| 学校名 | 月日 | 対象者 | 人数 | 内容 |
|------|-----|--------|----|------------------|
| 涌谷高校 | 8/6 | 選択 | 1名 | 現場実習：ゆうらいふデイサービス |
| | 9/4 | 「福祉科目」 | 1名 | 演習「入浴、清潔保持の介護」 |
| | 9/6 | | 2名 | 演習「食事と関連した介護」 |
| | 9/7 | | 2名 | 演習「排泄に関連した介護」 |
| 合計 | | | 6名 | |

※介護職員初任者研修の一環として、将来の福祉人材の育成に寄与しました。

③ボランティア活動助成

| グループ名 | 金額 | グループ名 | 金額 |
|---------|---------|----------|----------|
| さくらグループ | 25,000円 | おひさまスマイル | 24,000円 |
| 白百合の会 | 25,000円 | わくや大の会 | 25,000円 |
| あじさい | 17,000円 | | |
| 合計 | | | 116,000円 |

※ボランティアグループの活動も自粛しているところもありますが、上記5グループへ活動費を助成し、活動の活発化の一助としました。

④地域ふれあい物品貸出事業

| 月 | 団体等数 | 貸出数 | 月 | 団体等数 | 貸出数 | 月 | 団体数 | 貸出数 |
|----|------|-----|-----|------|-----|-----|--------|-----|
| 4月 | 2 | 2 | 8月 | 1 | 1 | 12月 | 1 | 28 |
| 5月 | 2 | 2 | 9月 | 1 | 1 | 1月 | 1 | 3 |
| 6月 | 1 | 1 | 10月 | 2 | 8 | 2月 | 1 | 5 |
| 7月 | 1 | 1 | 11月 | 2 | 4 | 3月 | 1 | 1 |
| 合計 | | | | | | | 延べ16団体 | 57点 |

※各地域や福祉団体の行事等で活用していただきました。集う形での活動は減少しましたが、感染症予防の為の非接触式体温計の貸し出しなどを行い、活動を途切れさせないための支援ができました。

⑤ウォーキングボランティア養成講座

| 月日 | 参加者 | 内容 |
|------|-----|---------------------------------------------------------------------------|
| 6/4 | 13名 | 講義「ウォーキングの基礎知識」 実技「ストレッチ、シューズの履き方、ウォーキング」 講師：宮城ウォーキング協会 会長 佐藤公一氏他5名 |
| 6/11 | 16名 | 講義「ながら見守りのすすめ」、グループワーク |

※外で気軽に活動できるウォーキングとながらボランティアを組み合わせた養成講座を実施しました。グループワークでは見守り活動の必要性や見守りの視点について意見交換を行いました。3月にフォローアップ編を実施予定でしたが、3月16日に発生した地震の影響で令和4年度に延期としました。

⑥モデル地区避難訓練

| 月日 | 行政区 | 参加者 | 内容 |
|-------|-----|-----|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 11/7 | 下町区 | 25名 | 下町区防災訓練（要配慮者支援チームの役割、送迎車両の見学、簡易担架の作り方を学んだ後に地区毎に別れ要配慮者の洗い出しを行った。アルファ米と豚汁の炊き出し訓練を行い解散） |
| 11/16 | 4区 | 20名 | 自治会役員等による涌谷町総合防災訓練打ち合わせ |
| 11/27 | 4区 | 7名 | 4区防災訓練（8時から見守りを兼ね全家庭が参加し無事の目印に白いタオルを掲げ、掲げられていないお宅を班長、見守り協力隊で訪問。その後、涌谷町総合防災訓練に参加） |

※モデル地区の防災訓練において、情報提供等をするなど支援を行いました。

⑦災害ボランティアセンタースタッフ体験研修（宮城県社会福祉協議会共催）

| 月日 | 参加者 | 内容 |
|-------|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11/24 | 午前28名 午後8名 | 講義「被災者ニーズと災害ボランティアセンターの機能と役割を学ぶ」 グループワーク「カードを使って災害時の動きを考える」 講師：ウェザーハート災害福祉事務所 代表 千川原公彦 氏 |

※災害時に地域の核となって活動する、行政区長、自主防災組織代表、自治会長、民生委員児童委員、地域福祉会長、に対象を絞って実施したことで、災害ボランティアセンターだけでなく、発災までの地区役員としての動きについて共有が図られました。また、市町村社協職員の研修を兼ねての開催であり、午前は登米市社協職員4名、午後は美里町社協職員2名の参加がありました。

(6) 総合相談・支援事業

①重層的支援体制整備事業への移行準備事業 アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

・アウトリーチ等を通じた継続的支援

| ケース数 | 備考 |
|------|---------------------------------------------|
| 4件 | 訪問11回、面接9回、電話26回、物資支援7回、その他(民生委員との情報共有等)41回 |

※支援の入口が家族支援であったケースについては、本人支援に移行することが困難なケースがありました。家族支援を継続することで、支援対象者・世帯の状況に変化があった際にも適切な支援ができる体制を維持していくことができました。

・おらほの支えあいマップ「わくや」の作成事業

| 開催日数 | 会場 | 協力者数 | 内容 |
|-----------------------------------------------------------|----------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 23日間 (令和3年9月1日 ～令和4年3月15日) ※同日に複数回の開催の場合もあり。 | ゆうらいふ ・集会所等 | 130名 (自治会長、行政区長、民生委員児童委員、地域福祉会長、自主防災組織代表) | ①おらほの支えあいマップ「わくや」の更新作業を通じた地域生活課題の把握・解決へ向けた環境整備 ②涌谷町災害時要配慮者支援チーム・避難行動要支援者個別支援計画の説明 ③ひきこもり調査の実施 ④あんしん連絡カードの勧奨 ⑤コロナ禍の集いの場づくりの紹介 他 |

※おらほの支えあいマップ「わくや」の作成を通じた地域生活課題の把握及び解決を試みる事が出来る環境の整備を行ないました。今年度は涌谷町（福祉課、町総務課、町まちづくり推進課）の職員の出席もありました。また、今年度より災害時対応レベルが最高位の方については避難行動要支援者個別支援計画の作成（協力依頼）も行い、ひきこもり調査も今年度から行いました。データ等は涌谷町（福祉課、総務課）、遠田警察署涌谷幹部交番に提供しました。

・月次情報交換会

| 回数 | 会場 | 内容 |
|-----|----------|----------------------|
| 11回 | 医療福祉センター | 町受託事業全般に関する意見交換、情報交換 |

※受託事業（一般介護予防等）について、事業の進め方、進捗状況、次年度の方針などの情報交換・協議を行い、スムーズな事業実施につながりました。

・ 涌谷町福祉事業所連携推進会議（福祉わくわくネットワーク）の設置運営

| 開催日数 | 参加者 | 会場 | 内容 |
|------|---------------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7/9 | 13 事業所 (15 名) | ゆうらいふ | 連絡・報告「涌谷町災害時要配慮者支援チーム設置運営要綱と派遣等登録について」「平常時からのネットワーク構築 アンケート集計結果について」 協議「平常時からのネットワーク構築について」「令和3年度取り組みを進めるための具体的な方法の検討について」 |
| 11/4 | 14 事業 (19 名) | ゆうらいふ | 連絡・報告「第1回福祉わくわくネットワーク アンケート集計結果について」「11月27日 涌谷町災害時要配慮者支援チーム運用訓練について」他 協議「令和3年度の取り組みを進めるための方法」 |
| 3/10 | 11 事業所 (14 名) | オンライン | 連絡・報告「涌谷町災害時要配慮者支援チームの訓練報告について」他 協議「福祉わくわくネットワーク「相談援助技術研修会」の振り返りについて」「今年度の会議の振り返りについて」「次年度の取り組み事項の確認について」 |

※昨年度から継続して協議を行っている涌谷町災害時要配慮者支援チーム運用訓練に関する内容に加え、今年度から「平常時のネットワーク構築」について具体的な方策等の協議を行いました。

・ 相談援助技術研修会

| 日時 | 場所 | 参加者 | 内容 |
|-----|------------------------------|---------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 2/7 | ・ゆうらいふ (多目的ホール) ・オンライン | 会場参加 21 名 オンライン参加 17 名 | 講義「『聴く』技術 相談援助職以外にも必要な技術」 講師 社会福祉法人恵泉会 障害者支援施設若草園 施設長 宇田川 佳浩 氏 |

※涌谷町福祉事業所連携推進会議構成団体を対象に開催しました。次年度の福祉わくわくネットワークの展開に繋がる内容となりました。地域共生社会形成推進事業補助金（県補助金）活用。

・ 相談に関する広報活動（チラシ・ポスターの作成）

| 配付対象者 | 内容 |
|---------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 行政区長、民生委員児童委員、地域福祉会長、福祉推進員、福祉団体代表者、涌谷町福祉事業所連携推進会議構成員、一般町民（全戸配布（1月）） | ・総合相談、アウトリーチに関するチラシを作成。 |

※関係者（行政区長等）へは配付に併せて説明を実施しました。

・ 重層的支援体制整備事業に関する相談支援専門職・職員向けオンライン研修会

| 日時 | 場所 | 参加者 | 内容 |
|-------|------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10/13 | ・ゆうらいふ (多目的ホール) ・オンライン | 52 名 (重層的支援会議構成員、県内社会福祉協議会職員他) | 講義 「地域共生社会の実現に向けた取組」 講師 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域共生社会推進室 自治体支援係 係長 大和 望 氏 話題提供「涌谷町における重層的支援体制整備事業へ向けた移行準備事業について」 話題提供者 涌谷町 福祉課 包括支援班 涌谷町社会福祉協議会 地域福祉課 地域支援係 |

※重層的支援体制整備事業の実施に向けて、事業の基礎を担う相談支援専門職・関係職員が共通の理解・認識を進めていくための情報共有を図ることができました。

・ 重層的支援会議・支援会議、打合せへの出席

| 会議名 | 出席回数 | 内容 |
|---------|------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 重層的支援会議 | 4 回 | ・事業説明 ・対象事例について ・包括的相談支援事業者で担当する支援困難ケースについて ・令和3年度引きこもり調査の結果及び今後の支援について |
| 支援会議 | 8 回 | ・対象事例について |
| 打合せ | 13 回 | ・対象事例について ・今後の事業展開について |

②総合相談窓口の開設（職員対応）

| 相談件数（延べ） | 会場 |
|----------|---------|
| 2,170回 | 実人数148件 |

※総合相談・支援事業として、自立相談支援事業所等関係機関と協力し、就労支援、福祉資金、日常生活自立支援事業、フードバンク協定事業等と一連の流れの中で困窮相談に関わらず相談者の生活全般に関わる相談を受け、支援を行いました。

③生活相談所の開設（相談員4名）

| 回数 | 会場 |
|-----|-------------------------|
| 12回 | ゆうらいふ相談室（偶数月）、箕岳支所（奇数月） |

※毎月第4水曜日に開設し、相談員2名にて対応しました。

④無料法律相談所（県社協巡回相談共催事業）

| 月日 | 相談件数 | 備考 |
|------|------|--------------------|
| 8/26 | 4件 | 弁護士による無料法律相談（上限4枠） |

⑤特例貸付（新型コロナウイルス感染症）相談

| 内容 | 相談件数（延べ） | 備考 |
|--------|----------|---------|
| 小口資金 | 422件 | 実件数49世帯 |
| 総合支援資金 | 536件 | 実件数43世帯 |

⑥特例貸付（新型コロナウイルス感染症）

| 内容 | 貸付額 | 備考 |
|--------|-------------|-----|
| 小口資金 | 8,600,000円 | 42件 |
| 総合支援資金 | 24,150,000円 | 43件 |

※コロナ禍の影響で貸付額、相談件数とも激増しました。相談者には生協、自立相談支援事業所等と連携し相談、貸し付けを実施しました。

⑦生活安定資金の貸付（貸付原資1,294,000円）

| 件数 | 貸付決定金額 | 備考 |
|-----|----------|-------------------|
| 3世帯 | 170,000円 | 貸付残高360,700円（9世帯） |

⑧小口生活安定資金の貸付

| 件数 | 貸付決定額 | 備考 |
|-----|---------|-------------|
| 4世帯 | 40,000円 | 貸付残高10,000円 |

⑨フードバンク協定事業

| 件数 | 内容 |
|---------|------------------------------------------------|
| 延べ213世帯 | 食料品等寄託機関：コープ東北サンネット事業連合 協力機関：涌谷町民生委員児童委員協議会 |

※提供数が前年度比171%増となりました。食料品はコープ東北に加え、涌谷ライオンズクラブ・個人から提供を頂きました。また、県の補助事業を活用し、チラシの全戸配布・臨時職員を雇用しました。

⑩フードドライブ事業

| 重量 | 内容 |
|-------|------------------------|
| 526kg | 米、インスタント食品、麺類、冷凍食品等の寄付 |

※ゆうらいふ、医療福祉センターに食料品の回収ボックスを設置し、広報等でも一般町民に対し広く声がけを行いました。また、涌谷ライオンズクラブ、JA新みやぎ、わくや大の会、宮城県からも寄付をいただきました。

⑪お福分け事業

| 件数 | 人数 | 内容 |
|---------|------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 延べ324世帯 | （延べ人数840名） | 困窮世帯への食料品提供を新規事業として実施しました（協力：涌谷町福祉課、宮城県北部自立相談支援センター、社会福祉法人共生の森、涌谷町民生委員児童委員協議会） |

※同意が得られた世帯については、民生委員児童委員へ情報提供を行いました。

⑫自宅療養者及び自宅待機者（新型コロナウイルス感染症）への食糧支援事業

| 件数 | 内容 |
|-------|-----------------------------------------|
| 94 世帯 | 困窮世帯への食料品提供を新規事業として実施しました（協力：涌谷町子育て支援室） |

⑬日常生活自立支援事業「まもりーぶ」（宮城県社会福祉協議会一部委託事務）

| 利用実人数 | 支援回数（延べ） | 内容 |
|-------|----------|----------------------------|
| 6 名 | 132 回 | 金銭管理等 ※支援員（4 名が自宅等に訪問し対応。） |

(7) 福祉団体等への支援

①涌谷町民生委員児童委員協議会への支援（事務局）

| 内 容 | 回数・金額等 |
|------|------------------------------------------------------------|
| 活動支援 | ・定例会支援 12 回（4、9 月資料配付） ・正副会長会議 12 回（定例会資料、活動予定の確認・情報交換） |
| 事務支援 | 印章、通帳の保管、出納事務等 |
| 助成金 | 113,400 円 |

※事務局として毎月の定例会の他に全員協議会、部会・地区会活動等の開催に伴う支援をしました。

②福祉団体等への支援

| 団体名 | 内 容 |
|--------------|---------------------------------------------|
| 涌谷町身体障害者福祉協会 | 事務局支援（印章、通帳の保管等）・活動支援、申請による助成金の支給（24,000 円） |
| 涌谷町戦没者遺族会 | 申請による助成金の支給（16,000 円）、活動支援 |
| 涌谷町母子福祉会 | 申請による助成金の支給、活動支援 |
| 涌谷町子ども会育成協議会 | 申請による助成金の支給（16,000 円）、活動支援 |
| 涌谷町介護家族の会 | 事務局支援（印章、通帳の保管等）・活動支援、申請による助成金の支給（64,000 円） |
| 涌谷町老人クラブ 連合会 | 申請による助成金の支給（16,000 円）、活動支援 |
| 涌谷町ボランティアの会 | 事務局支援（印章、通帳の保管）・活動支援、申請による助成金の支給（96,000 円） |

※各団体へ助成金等の支援を行い、活動活発化への一助としています。

地域福祉課

・地域活動支援センター（受託事業）

新型コロナ影響のため、外出行事を自粛し施設内の行事を中心に、ソーシャルディスタンスを取り、3密にならないように工夫し活動を行いました。本人や家族等の相談を受け、相談支援事業所と情報共有し、思いを受け止めることができました。30代から70代と幅広い利用者の居場所となっています。

個別の活動においては、創作活動や娯楽（オセロやトランプ等）など利用者の気分転換できる場所となりました。

①実績

| 利用定員 | 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 |
|------|------|-----------------------|-------------------|
| 10名 | 241日 | 延べ942名 (1日平均3.81名) | 155.6% (増337名) |

②主な年間行事

| 回数 | 定例事業 | 回数 | 定例事業 |
|-------|-----------------------|--------|------------------------------|
| 月1回 | 調理実習（旬の食材・季節料理） | 毎日 | 創作活動（展示即売（手芸工作 他） |
| 月2回 | 美里町図書館利用 | 誕生月 | 誕生会 |
| 月1回 | 映画鑑賞（レンタルDVD・大型スクリーン） | 5月～10月 | 園芸活動（トマト、きゅうり、ピーマン、レタス、サマイ等） |
| 月1回 | かたか | 毎日 | 施設内・外散歩 |
| 月2～3回 | スポーツ（室内）、パークゴルフ（公民館） | 年間 | 広報啓発・自立支援協議会など関係団体と連携 |

| 月 | 主な行事 |
|-----|--------------------|
| 12月 | クリスマス会食（感染対策を実施して） |

③相談・もしもしコール・訪問事業

| 回数 | 相談事業・もしもしコール |
|-----|------------------------------------------------------------|
| 15回 | 相談事業：利用者や家族の悩みがあった場合は、相談を聞き次に繋がる体制を作ります |
| 28回 | もしもしコール：参加が少なくなった場合等、電話にて近況を話してもらい、自宅に予定表を届け繋がりが続くようにしました。 |
| 5回 | 訪問事業：休んでいる方に、予定表等を自宅に届け声掛けを行い、本人の様子を伺うことと行事の時の利用につながりました。 |

介護サービス事業部門（8事業所）

涌谷町社協経営計画 2020 ぷらん

❖ 経営強化計画（中期目標・5年）

【令和2年～令和6年度】

| Ⅲ 介護サービス事業所等経営戦略 | | |
|------------------|-------------------|-----------------|
| 地域福祉課 | 1 ゆうらいふ居宅介護支援サービス | （居宅介護支援） |
| 在宅介護課 | 2 ゆうらいふホームヘルプサービス | （訪問介護・[障]居宅介護） |
| | 3 ゆうらいふ訪問入浴サービス | （訪問入浴介護） |
| | 4 ゆうらいふデイサービス | （通所介護） |
| | 5 ゆうらいふデイサービス日々 | （認知症対応型通所介護） |
| | 6 特別養護老人ホームゆうらいふ | （介護老人福祉施設・短期入所） |
| 施設介護課 | 7 グループホームゆうらいふ | （認知症対応型共同生活介護） |
| | 8 ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター | （地域密着型通所介護） |

地域福祉課

1 ゆうらいふ居宅介護支援サービス

新規（予防・要介護）については、ゆうらいふの居宅を希望する方や包括等からの相談があった場合も受け入れを行い、町内の予防・要介護者の受け入れ体制を整えることができました。コロナの影響で、外部研修もズームという状況での研修参加となりました。包括支援センター主催の「涌谷町ケアマネ連絡会」に参加し、情報共有することができました。居宅内では定期的なカンファレンスで、ケアマネが悩んだ場合の相談やアドバイスをを行いケアマネジメントの向上、困難ケースの受け入れにつながりました。

居宅介護支援・介護予防支援＜涌谷町＞【事業所番号：0473100550】

| 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 | 目標達成率 |
|------|-------------------------|-------------------|-------------------|
| 246日 | 延べ3,271件 (月平均272.6件) | 110.6% (増404件) | 102.86% (増97件) |

在宅介護課

2 ゆうらいふホームヘルプサービス

毎月平均2件程度新規契約はありましたが、利用中に入院や入所する方が多いことが、実績の大幅減となった要因となりました。一人暮らしの方が、生活の不安等により、施設入所の傾向が多くなりました。在宅サービス全般において利用者の確保が難しい状況になりました。新型コロナウイルス感染症に関しては、感染対策を講じ訪問することで感染拡大を防ぐことが出来ました。必要により、濃厚接触者と判断された方への訪問も実施しました。また、よりよいサービス実施の為、毎月研修会を実施し、サービスの質の向上に努め知識、技術を高めました。

訪問介護・訪問型サービス＜涌谷町＞【事業所番号：0473100329】

居宅介護・重度訪問介護【事業所番号：0413100033】

| 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 | 目標達成率 |
|------|-----------------------------------|-------------------|---------------------|
| 365日 | 延べ8,036件 (月平均669.7件、1日平均22.0件) | 94.05% (減508件) | 85.61% (減1,351件) |

・ゆう・らいふサポートサービス

新規利用については、ほとんどありませんでした。よりよいサービスの質の向上に努め知識、技術の研修を毎月行いました。
(介護保険対象外サービス)

| 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 | 目標達成率 |
|------|-------------------------------|------------------|-------|
| 365日 | 延べ428回 (月平均35.7回、1日平均1.2回) | 45.3% (減517回) | |

3 ゆうらいふ訪問入浴サービス

障害の利用者については安定的に利用していただきました。介護保険による新規の契約も月平均1件程度と少ない傾向にありました。新規はターミナルの方で数回利用し中止になる方も多くおられました。新型コロナウイルス感染症に関しては、感染拡大防止の観点から対策を講じ訪問しました。

訪問入浴介護（予防）【事業所番号：0473100337】

訪問入浴＜涌谷町、登米市、大崎市＞

| 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 | 目標達成率 |
|------|---------------------------------|-----------------|-------------------|
| 261日 | 延べ1,092件 (月平均91.0件、1日平均4.2件) | 100.8% (増9件) | 83.66% (減213件) |

4 ゆうらいふデイサービス

随時新規受け入れをしました。新型コロナウイルスの感染予防（適宜換気、消毒等）に努めながら営業を行いました。3/30コロナ陽性者の利用が分かり、翌31日を休業し消毒を行い利用を再開しています。行事についてはスタッフが工夫しソーシャルディスタンスを意識しながら行いました。個人ワークを中心にした作品作りや、日々のレクリエーション等においても、感染予防を図りながら実施しました。利用者が安心して安全に利用ができるよう取り組みました。

通所介護・通所型サービス＜涌谷町＞【事業所番号：0473100360】

①実績

| 利用定員 | 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 | 目標達成率 |
|--------------------|------|---------------------------------------------|-------------------|-------------------|
| (月～土)35名 (日)10名 | 365日 | 延べ8,304名 (月平均692名、1日平均【月～土】25.3名【日】7.4名) | 95.60% (減382名) | 95.60% (減386名) |

②主な年間行事

| 月 | 主な行事 | 月 | 主な行事 |
|----|-------|------|--------------|
| 4月 | 花見送迎 | 11月 | スポーツ行事 |
| 7月 | 七夕行事 | 12月 | クリスマス会 |
| 8月 | 夏祭り行事 | 1月 | 新年行事 獅子舞 |
| 9月 | 敬老会 | 2.3月 | 節分行事 ・ 雛祭り行事 |

③ボランティア受け入れ等

新型コロナウイルスの影響を考慮し外部からのボランティア団体受け入れは実施しませんでした。

5 ゆうらいふデイサービス日々

臨時での受け入れ等柔軟な対応や曜日の空き状況の声掛けを行いながら新規の受け入れを行ってきました。新型コロナウイルスの予防対策を徹底しながら営業しました。DAM（機材コンテンツ）を使用し脳トレや体操を行い、個別ケアにおいては散歩や料理・おやつ作りを通し認知症機能にアプローチし、状態の維持に努めながら、利用者が安心して楽しんでいただくことができました。

認知症対応型通所介護（予防）【事業所番号：0493100028】

①実績

| 利用定員 | 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 | 目標達成率 |
|------|------|----------------------------------|--------------------|--------------------|
| 12名 | 313日 | 延べ2,430名 (月平均202.5名、1日平均7.7名) | 146.82% (増775名) | 110.91% (増239名) |

②主な年間行事

| 月 | 主な行事 | 月 | 主な行事 |
|-----|---------------|-----|----------------|
| 5月 | お茶会行事・ちらし寿司作り | 11月 | おやつ作り（サツマイモ茶巾） |
| 7月 | 七夕行事・あんみつ作り | 12月 | クリスマス会 |
| 8月 | 夏祭り行事 | 1月 | 新年会行事（お茶会）・獅子舞 |
| 9月 | 敬老会 | 2月 | 節分行事 |
| 10月 | 運動会 | 3月 | 雛祭り行事 |

③地域密着運営推進会議

| 日時 | 主な内容 | 参加人数 | 備考 |
|------|------------|--------|----------------------|
| 9月 日 | 活動報告及び情報交換 | 会議構成委員 | コロナウイルス拡大防止の為、書類配布対応 |
| 3月 日 | 活動報告及び情報交換 | 会議構成委員 | コロナウイルス拡大防止の為、書類配布対応 |

④優-YOU-カフェ

| 日時 | 主な内容 | 参加人数 | 備考 |
|----|------|------|--------------------|
| | 情報交換 | | コロナウイルス感染拡大防止の為、中止 |

・ デイサービス日々・宿泊サービス

介護保険事業である特養ショート、GH ショートの利用を優先し、対応した為に利用がない結果になりました。

(介護保険対象外サービス)

| 利用定員 | 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 | 目標達成率 |
|------|---------------|------------------------|------|-------|
| 2名 | 144日 (金～日) | 延べ0回 (月平均0回、1日平均0回) | - | 0% |

・ 生活支援ハウス

緊急での受け入れも行い、7月からは継続して利用がありました。

(受託事業)

| 利用定員 | 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 |
|------|------|----------------------------|-------------------|
| 4名 | 365日 | 実人数7名利用 延べ587名 (1日1.6名) | 107.11% (増39名) |

6 特別養護老人ホームゆうらいふ

新型コロナウイルスの影響が複数年に及び、普段行えている行事や面会が当たり前にならないながらも工夫し状況に応じて実施する事が出来ました。

感染症対策の徹底を継続し、新型コロナウイルスの罹患者を出さないため、入居者の体調の変化を見逃さないように多職種で連携し、受診など早めの対応を行いました。また高齢者施設で多いとされるクラスターを発生させないように、職員間でも細心の注意を払いながら業務を行いました。

入退去者数は多かった1年ですが、空室発生から早期に入居して頂くように努め対応しました。

それにより、空床利用のショートステイでは空室自体が少なかったため利用率は減りましたが、利用された方々には喜んで頂く事が出来ました。

介護老人福祉施設・短期入所生活介護（予防）【事業所番号：0473100709】

①実績

| 利用定員 | 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 | 目標達成率 |
|----------|------|--------------------------|--------------------|-------------------|
| 30名 | 365日 | 延べ9,996名 (1日平均27.38名) | 101.13% (増112名) | 100.31% (増31名) |
| 短期入所(空床) | 365日 | 延べ219名 (1日平均0.6名) | 90.87% (減22名) | 60.83% (減141名) |

②利用者現況(3月31日現在)

| 退居者数 | 新規入居者数 | 平均年齢 | 平均介護度 | 待機者数 |
|--------------|--------|-------------------------------|-------|------------------|
| 9名 (入院7名) | 8名 | 87.83歳 (男性87.75歳、女性87.91歳) | 4.0 | 106名 (要介護3~5) |

③主な年間行事

| 月 | 主な行事 | 月 | 主な行事 |
|----|----------|-----|--------------------|
| 8月 | ゆうらいふ夏祭り | 12月 | 餅つき・正月飾り作成 |
| 9月 | ゆうらいふ敬老会 | | (他に各番町で誕生会等の行事を実施) |

④ボランティア受け入れ等

| 団体名又は個人名 | 主な内容 | 頻度 | 実施日数 | ボランティア人数 (延べ人数) |
|----------|--------------|-------|-------|--------------------|
| 折り鶴 | 折り紙教室及び箸入れ作成 | 月1回程度 | 10日 | 24名 |
| | | | 延べ10日 | 24名 |

7 グループホームゆうらいふ

新型コロナウイルス感染症の影響が複数年に及び、普段行っている行事や面会が当たり前にならないながらも工夫し、状況に応じて実施する事が出来ました。

そんな中で入居者の1名が満100歳を迎えられ、ご家族と共にお祝いする事が出来ました。

2004年に開所以来ホームで満100歳を迎えられた方がおられなかったので、とても嬉しく印象的な出来事でした。

感染症対策の徹底を継続し、新型コロナウイルス感染症の罹患者を出不さないため、入居者の体調の変化を見逃さないように多職種で連携し、受診など早めの対応を行いました。また高齢者施設で多いとされるクラスターを発生させないように、職員間でも細心の注意を払いながら業務を行いました。

例年と比較すると入退去者数は多かった1年ですが、空室発生から早期に入居して頂くように努め対応しました。

空床利用のショートステイでは、認知度が向上しリピートして利用される方も多く、安定した稼働率を維持しながら利用された方々には喜んで頂く事が出来ました。

認知症対応型共同生活介護（予防）・短期利用共同生活介護【事業所番号：0473100410】

①実績

| 利用定員 | 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 | 目標達成率 |
|----------|------|-------------------------|-------------------|--------------------|
| 18名 | 365日 | 延べ6,352名 (1日平均17,4名) | 100,64% (増40名) | 102,96% (増183名) |
| 短期入所(空床) | 365日 | 延べ135名 (1日平均0,36名) | 195,65% (増66名) | 80,35% (減33名) |

②利用者現況 (R2.3.31現在)

| 退居者数 | 新規入居者数 | 平均年齢 | 平均介護度 | 待機者数 |
|------|--------|------------------------------|-------|------|
| 4名 | 4名 | 90,85歳 (男性88,0歳、女性93,69歳) | 2,55 | 21名 |

③主な年間行事

| 月 | 主な行事 | 月 | 主な行事 |
|----|-----------------|-----------------------|--------------|
| 7月 | バーベキュー(あさひ・ゆうひ) | 12月 | クリスマス忘年会、餅つき |
| 8月 | ゆうらいふ夏祭り | 2月 | 節分行事 |
| 9月 | ゆうらいふ敬老会 | (毎月エッセイにて、菓子作りや誕生会など) | |

④地域密着運営推進会議

| 日時 | 主な内容 | 参加人数 | 備考 |
|--------|---------------------|------|----------------------|
| 5月26日 | 第1回活動報告及び情報交換 | 9名 | |
| 7月13日 | 第2回活動報告及び情報交換 | 7名 | |
| 9月6日 | 第3回活動報告及び情報交換(書面送付) | - | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止 |
| 11月24日 | 第4回活動報告及び情報交換 | 8名 | |
| 1月25日 | 第5回活動報告及び情報交換 | 6名 | |
| 3月29日 | 第6回活動報告及び情報交換 | 7名 | |

⑤ボランティア受け入れ等

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し外部からのボランティア団体受け入れは実施しませんでした。

籠岳支所

・総務福祉係

(1) 施設管理・運営関係

①施設維持管理

施設外 エントランスホール電灯（手動、自動切換え）

②外部団体等施設（会場）貸出状況

新型コロナウイルス感染予防にて会場貸出制限等もありご利用はありませんでした。

③避難訓練

| 開催年月日 | 避難訓練内容 | 消防訓練 |
|--------|------------------------------|------|
| 12月 7日 | ①出火元 籠岳地域ケアセンター（〒休-ル台所） 日中想定 | 無し |

(2) 生活相談所の開設

| 回数 | 相談件数（延べ） | 備考 |
|----|----------|---------|
| 6回 | 1件 | 相談員2名対応 |

※ 隔月毎月第3水曜日に開設し、相談員名対応で実施。

(3) 事務局による相談受け付け件数

| 相談件数（延べ） | 備考 |
|----------|----|
| 0件 | |

※ 新型コロナウイルス感染状況もあり相談等はありませんでした。

8 介護サービス係 ゆうらいふ籠岳地域ケアセンター

続いている新型コロナウイルス感染症の影響から施設への出入り制限もあり、地域の方との交流もなかったのですが籠岳白山小学校の先生方、社協の地域福祉課の協力のもと生徒さんとオンラインで福祉体験での質問タイムやレクリエーションの時間に場所は別々でも交流を楽しく行うことができました。

少ないながらも新規の受け入れや回数増にて安定していましたが、新型コロナウイルスのワクチン接種、ご家族の濃厚接触などでお休みされることも多くなり実績、目標数値を達成することはできませんでした。その中でも感染もなく対策につとめ工夫を凝らしたレクリエーションを行い、利用者様に楽しんで頂くことができました。

地域密着型通所介護・通所型サービス<涌谷町>【事業所番号：0493100069】

①実績

| 利用定員 | 稼働日数 | 稼働実績 | 前年度比 | 目標達成率 |
|------|------|-----------------------------------|------------------|-------------------|
| 18名 | 313日 | 延べ4,203名 (月平均350.3名、1日平均13.4名) | 91.65% (減18名) | 92.60% (減336名) |

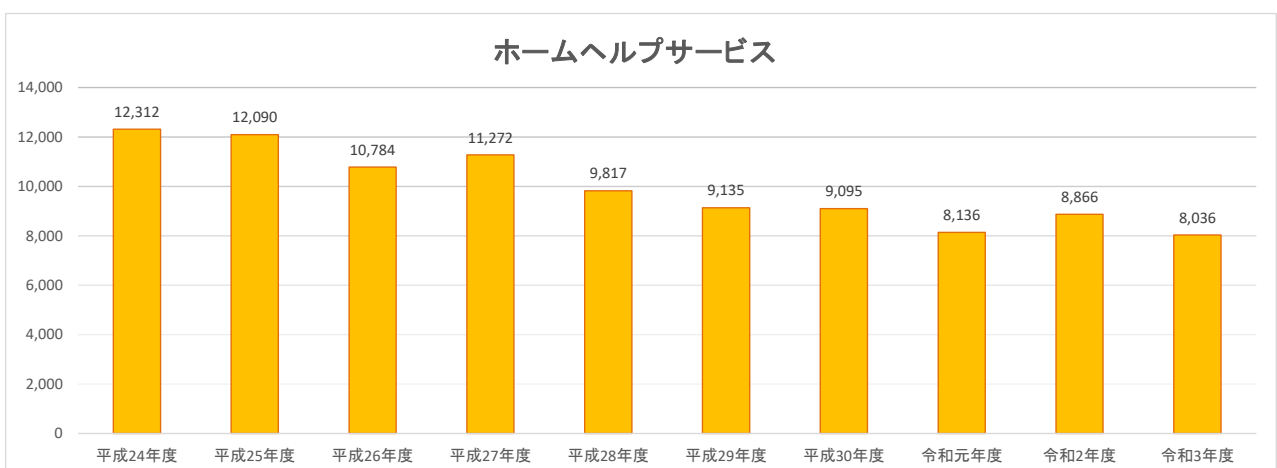
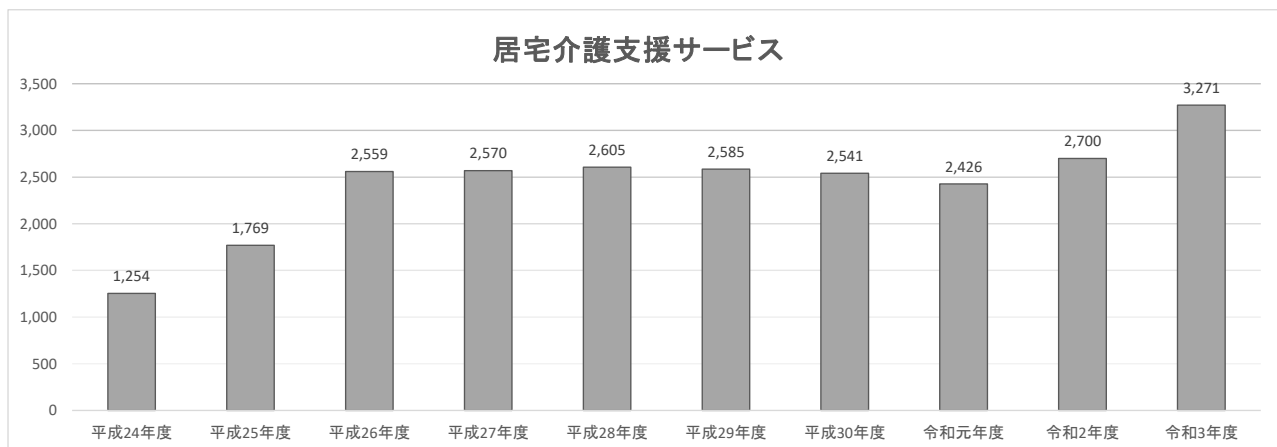
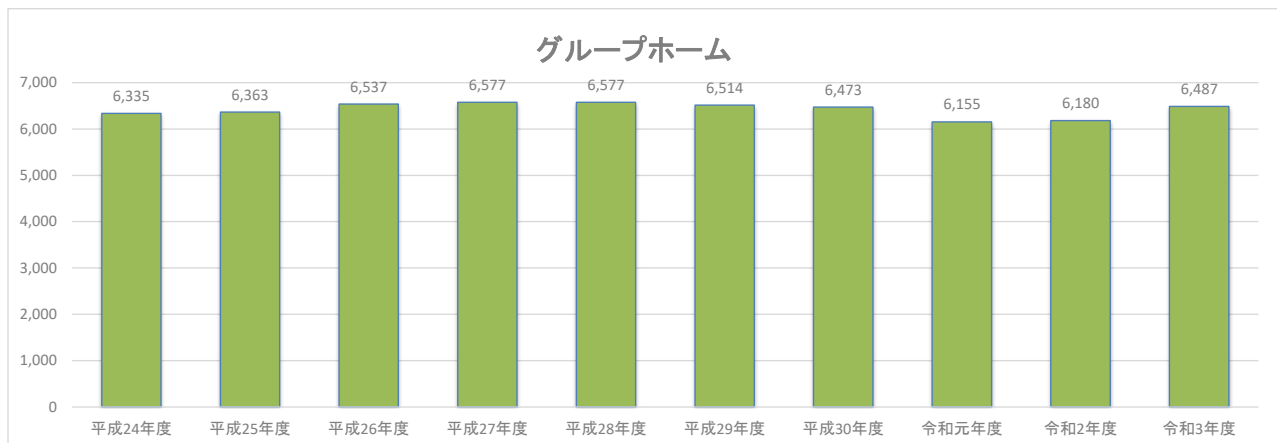
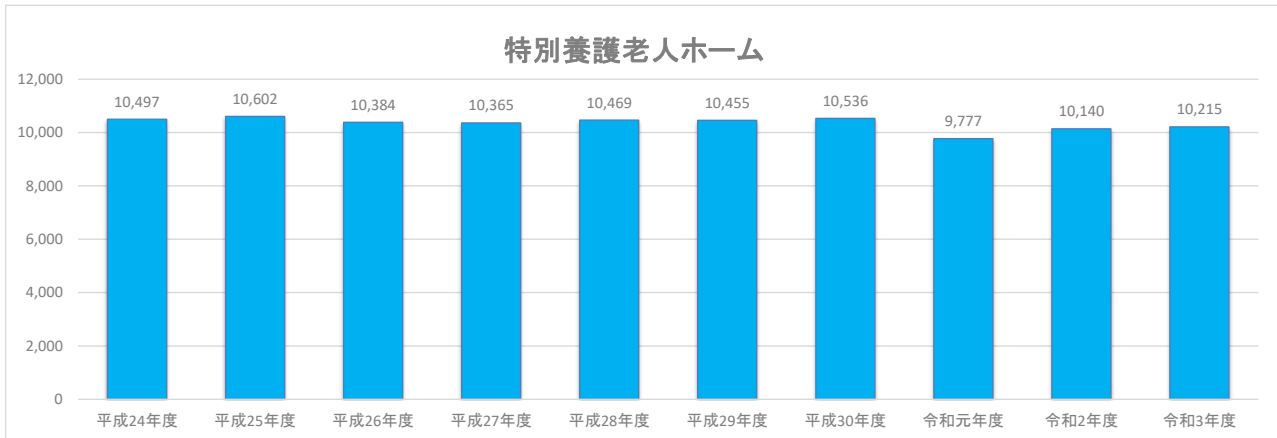
②主な年間行事

| 月 | 主な行事 | 月 | 主な行事 |
|----|-------------|-----|------------------------|
| 4月 | ・桜見学 | 10月 | ・ |
| 5月 | ・5周年記念行事 | 11月 | ・秋の運動会 |
| 6月 | ・おやつ作り（パフェ） | 12月 | ・クリスマス・忘年会 |
| 7月 | ・七夕行事 | 1月 | ・新春獅子舞、大相撲大会 ・正月祝い膳 |
| 8月 | ・夏祭り | 2月 | ・節分行事 |
| 9月 | ・敬老会（敬老祝い膳） | 3月 | ・ひな祭り（ちらし寿司） |

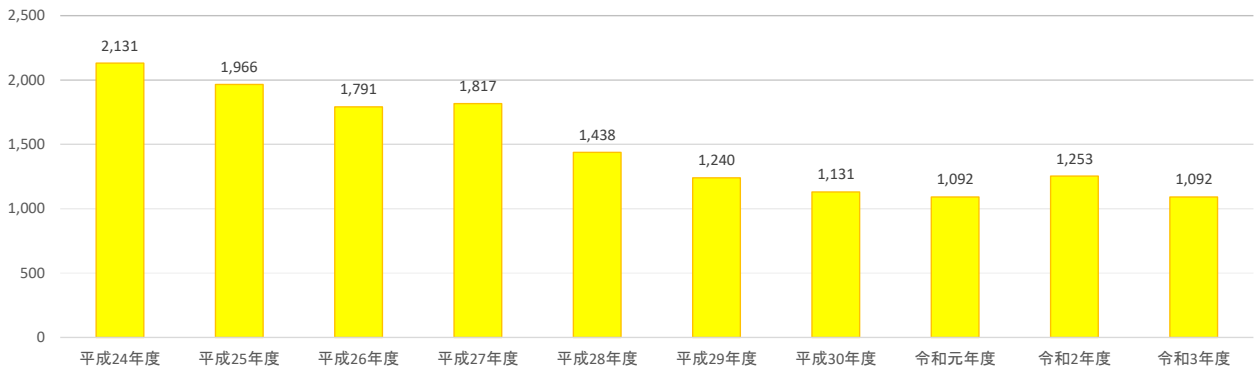
③ボランティア受け入れ等

例年は各団体のご協力にて慰問、交流会等がありましたが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から受け入れ中止としました。

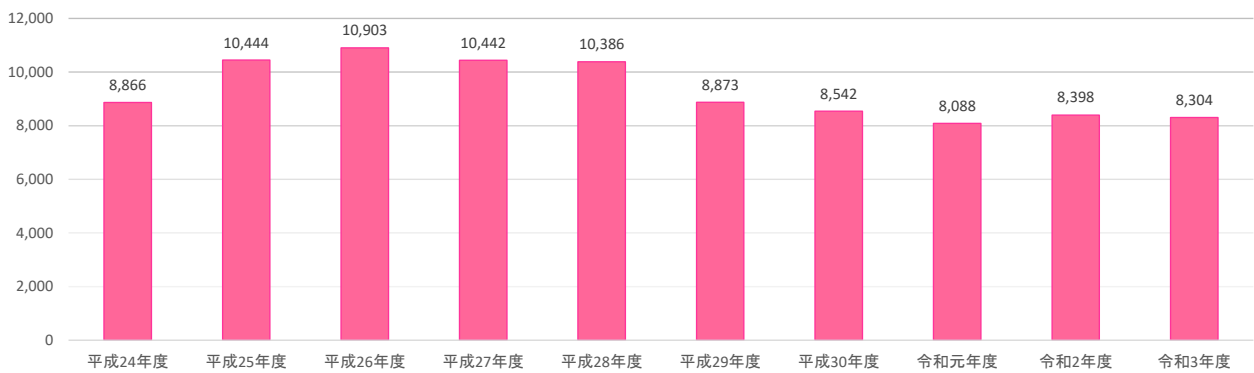
介護サービス事業 年間利用実績(延べ件数・人数)グラフ 過去10年(平成24年度～令和3年度)の推移



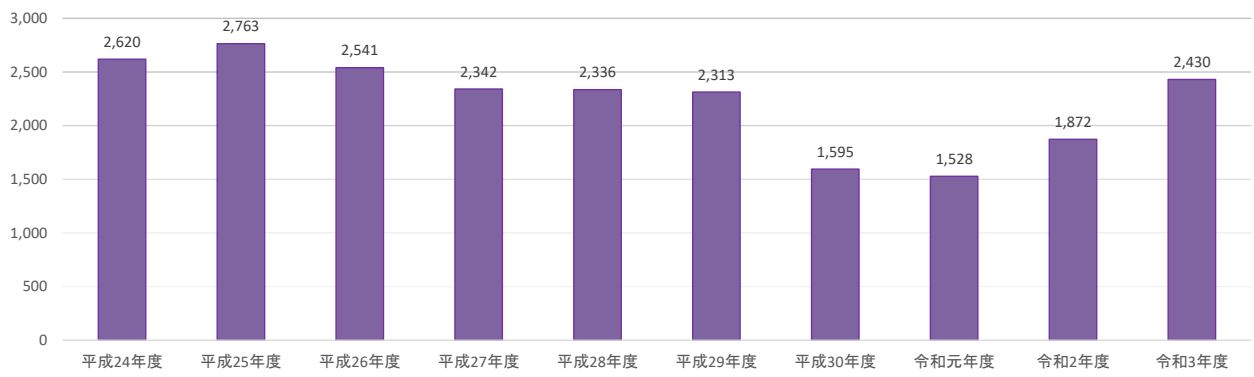
訪問入浴サービス



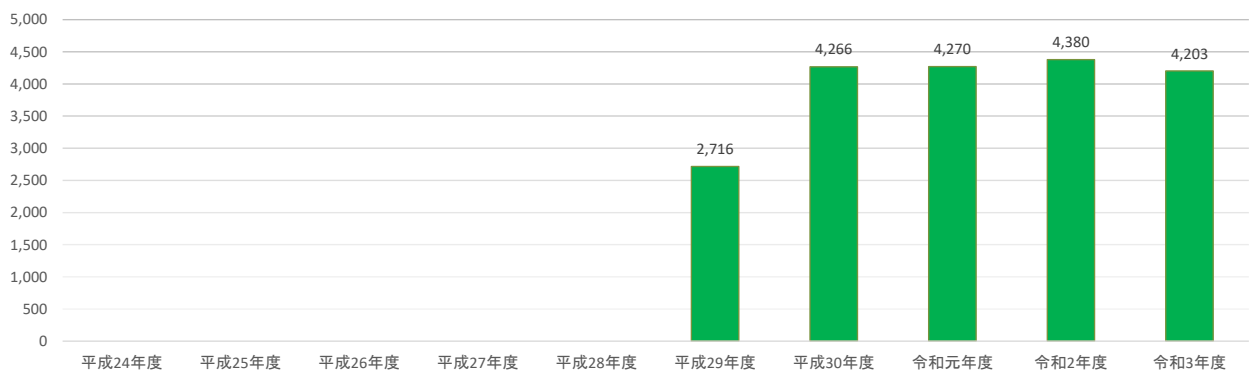
ゆうらいふデイサービス



デイサービス日々



箕岳地域ケアセンター



別紙

事業報告の付属明細書

令和3年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していない。

社会福祉法人涌谷町社会福祉協議会